

社会福祉法人 枚方市社会福祉協議会 事業報告

令和3年度は令和2年から続く新型コロナウイルス（以下コロナ）感染拡大の影響を大きく受けた1年でした。市民にとっては経済的な影響も大きく、「緊急小口資金」や「総合支援資金」のコロナ特例貸付や「新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援給付金（以下支援給付金）」の申請期間は複数回にわたり延長されました。地域福祉活動では校区福祉委員会によるいきいきサロンやふれあい会食会などは、相次いで活動休止となり、参加を楽しみにしていた地域の高齢者に多大な影響を与えることになりました。ガイドヘルプ事業でも利用者減少などの影響を受けました。コロナ感染拡大当初から2年以上経った現在も、次々と新たな変異株が現れ、未だに収束の目途が立たない状況です。

本会としては、このような情勢の中、各事業でできることを工夫しながら取り組みました。次々と訪れるコロナ特例貸付や支援給付金の相談者対応、CSWによる生活困窮の相談対応はもとより、歳末たすけあい募金配分金を活用した若年層への緊急食品等支援も複数回に渡り実施しました。その際は、多くの市民や企業等から寄付の申し出が寄せられ、困りごとを抱えた人たちに配布することができました。

特に新たな取り組みとして、市北部に新たな拠点「ルフアルひらかた社協（略称：ルフアル）」を設置しました。ルフアルは、1階にいきいきネット相談支援センター、2階に地域支援センターゆい、3階に地域包括支援センター社協ふれあいを併設し、相談支援機関かつ地域福祉の新たな活動拠点として、分野を横断した取り組みに向けての環境が整いました。

また、経営戦略プログラム（第4期）の策定にも取り組み、コロナ後を見据えた本会のより積極的な経営方針を定めました。

1. 法人組織の強化

○経営戦略プログラム（第4期）の策定

令和4～8年度の本会の強化発展方針を定める経営戦略プログラム（第4期）を策定しました。

2. 地域福祉活動と相談拠点

○新たな地域活動拠点の設置

「いきいきネット相談支援センター」と、地域における様々な福祉活動拠点としてルフアルひらかた社協1階に新たな拠点を設置しました。

3. 生活支援活動

○こうけん ひらかた（ひらかた権利擁護成年後見センター）の受託運営

昨年7月に枚方市より、「こうけん ひらかた（ひらかた権利擁護成年後見センター）」の運営を受託し、権利擁護に関する地域連携ネットワークづくりとともに、多くの市民への相談対応を行いました。

○「地域包括支援センター社協ふれあい」の移転

より積極的に圏域の介護予防や日常生活支援を進めるためには手狭となっていた事務所をルフアルひらかた社協3階に移転。ミーティングルームや活動スペースを確保することができました。

4. 在宅福祉活動

○「地域支援センターゆい」の移転

耐震性の問題により早期に移転する必要があった「地域支援センターゆい」をルフアルひらかた社協2階に移転しました。

1. 法人運営事業

(1) 理事会開催状況

(単位：人)

| 月日 | 場 所 | 内 容 | 出席数 |
|-------|--------------|---|----------------|
| 5/25 | リモートにて開催 | <ul style="list-style-type: none"> ・令和2年度事業報告及び決算の承認について ・常勤役員の報酬等に関する規程の一部改正について ・給与に関する規則の一部改正について ・理事・監事候補者の評議員会提出について ・令和3年度枚方市社会福祉協議会社会福祉事業区分収入支出補正予算（第1回）について ・評議員候補者の推薦および評議員選任解任委員会の開催について ・評議員会の招集について ・社会福祉充実計画について（報告） ・目的別積立金について（報告） ・基金・積立金について（報告） ・経営戦略プログラム(第3期)の評価及び(第4期)の策定について | 理事 1 3 監事 2 |
| 6/25 | ラポールひらかた大研修室 | <ul style="list-style-type: none"> ・会長、副会長及び常務理事の選任について ・理事の役割分担について（報告） | 理事 1 4 監事 2 |
| 6/25 | ラポールひらかた大研修室 | <ul style="list-style-type: none"> ・常勤役員の報酬等に関する規程の一部改正について ・評議員会の招集について ・地域包括支援センター社協ふれあいおよび地域支援センターゆいの移転について（報告） ・新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金支給業務の受託について（報告） ・会長専決による規程の改正について（報告） | 理事 1 4 監事 2 |
| 9/14 | リモートにて開催 | <ul style="list-style-type: none"> ・会長・常務理事の職務執行状況について（報告） ・評議員候補者の推薦について ・評議員選任・解任委員会の開催について ・プレミアム付商品券事業に係る緊急小口資金の制度利用者情報の収集業務の受託について（報告） ・令和3年度枚方市社会福祉協議会社会福祉事業区分収入支出補正予算（第2回）について ・職員の給与改定について ・評議員会の招集について ・公募事業助成基金（市民ふくし活動チャレンジ基金）の募集について（報告） ・基金・積立金の状況について（報告） ・経営戦略プログラム（第4期）について ・新たな拠点について（報告） | 理事 1 4 監事 2 |
| 12/14 | ラポールひらかた大研修室 | <ul style="list-style-type: none"> ・法人経営部会の報告 ・地域福祉推進基金の取り崩しについて ・令和3年度枚方市社会福祉協議会社会福祉事業区分収入支出補正予算（第3回）について ・給与に関する規則の一部改正について ・再雇用職員の給与に関する規程の一部改正について ・就業規則の一部改正について ・契約職員就業規則の一部改正について ・評議員会の招集について ・組織会員の入会について | 理事 1 4 監事 2 |

| | | | |
|------|-------------------|---|---------------|
| | | <ul style="list-style-type: none"> ・基金・積立金の状況について（報告） ・経営戦略プログラムについて ・公募事業助成基金（市民ふくし活動チャレンジ基金）助成について（報告） | |
| 3/18 | ラポールひらかた 研修室 1 | <ul style="list-style-type: none"> ・会長・常務理事の職務執行状況について（報告） ・法人経営部会・地域福祉活動部会合同会議の報告について ・共同募金配分金事業令和4年度の配分計画（案）について ・事務局規程の一部改正について ・経理規程の一部改正について ・地域福祉推進基金規程の一部改正について ・ボランティア・災害救援活動基金規程の一部改正について ・先駆的事業活用基金規程の一部改正について ・公募事業助成基金規程の一部改正について ・就業規則の一部改正について ・契約職員就業規則の一部改正について ・給与に関する規則の一部改正について ・再雇用職員の給与等に関する規程の一部改正について ・育児休業等に関する規則の一部改正について ・役員等賠償責任保険契約締結について ・令和3年度枚方市社会福祉協議会社会福祉事業区分収入支出補正予算（第4回）について ・評議員会の招集について ・令和4年度枚方市社会福祉協議会事業計画及び予算（案）について ・経営戦略プログラム（第4期）（案）について ・基金・積立金の状況について（報告） ・会長専決による規程の改正について（報告） | 理事 13 監事 2 |

(2) 部会開催状況

法人経営部会

(単位：人)

| 月日 | 場 所 | 内 容 | 出席数 |
|-------|-------------------|----------------|-----|
| 11/30 | ラポールひらかた 研修室 3 | ・新たな拠点への移転について | 6 |

法人経営部会・地域福祉活動部会 合同部会

(単位：人)

| 月日 | 場 所 | 内 容 | 出席数 |
|------|-----------------|--|-----|
| 2/25 | ラポールひらかた 集会室 | <ul style="list-style-type: none"> ・共同募金配分金事業令和3年度の配分計画(案)について ・北部拠点について（報告） | 8 |

(3) 評議員会開催状況

(単位：人)

| 月日 | 場 所 | 内 容 | 出席数 |
|------|------------------------|--|-----|
| 6/25 | ※新型コロナウイルス感染拡大のため決議の省略 | <ul style="list-style-type: none"> ・令和2年度枚方市社会福祉協議会事業報告及び決算の承認について ・常勤役員の報酬等に関する規程について ・理事・監事の選任について ・令和3年度枚方市社会福祉協議会社会福祉事業区分収入支出補正予算（第1回）について | |

| | | | |
|-------|------------------------|--|-------------------------|
| | | ・各種規則・規程の改正について（報告） | |
| 7/20 | ラポールひらかた大研修室 | ・常勤役員の報酬等に関する規程の一部改正について ・会長専決による規程の改正について | 評議員 27 理事 11 監事 2 |
| 9/28 | ※新型コロナウイルス感染拡大のため決議の省略 | ・令和3年度枚方市社会福祉協議会社会福祉事業区分収入支出補正予算（第2回）について ・公募事業助成基金（市民ふくし活動チャレンジ基金）の募集について（報告） | |
| 12/24 | ラポールひらかた大研修室 | ・令和3年度枚方市社会福祉協議会社会福祉事業区分収入支出補正予算（第3回）について ・各種規則・規程の改正について（報告） ・経営戦略プログラムについて（報告） ・公募事業助成基金（市民ふくし活動チャレンジ基金）の助成について（報告） | 評議員 27 理事 13 監事 2 |
| 3/29 | ラポールひらかた研修室1 | ・令和3年度枚方市社会福祉協議会社会福祉事業区分収入支出補正予算（第4回）について ・令和4年度枚方市社会福祉協議会事業計画ならびに予算（案）について ・各種規則・規程の改正について（報告） ・経営戦略プログラム（第4期）について（報告） | 評議員 25 理事 13 監事 2 |

（４）枚方市社会福祉協議会経営戦略プログラム（第４期）の策定（R4年度～R8年度）

第3期プログラムが令和3年度をもって最終年度となるため、第4期プログラムの策定作業を行った。策定委員会を設置し7回開催、新たな経営戦略プログラムを策定した。

地域福祉活動を積極的に推進するためには法人自体の安定経営が必須であるため、法人の強化発展に焦点をあてたプログラムとしている。今後5年間の「事業戦略」「財務戦略」「人事戦略」を具体化し、枚方市との強固なパートナーシップのもと、各種福祉事業を実施していく。

（５）第6次地域福祉活動計画（R2年度～R6年度）

第6次地域福祉活動計画の進捗状況の報告や地域での活動状況の共有を行う「ふくしのまちづくり円卓会議」を2回開催した。コロナ禍での福祉教育の取り組みや重層的支援体制整備事業の進捗状況、あらたな居場所づくり等について報告し、各委員からの意見、評価をいただいた。

（６）公募事業助成基金（市民ふくし活動チャレンジ基金）助成事業

市民が自らの力で福祉課題を解決していくことを支援するため、令和4年度分公募事業助成基金「市民ふくし活動チャレンジ基金」の助成団体を募集。スタートアップ助成の申請が2件あった。

選考委員会での書類審査およびプレゼンテーションを実施した結果、2件のスタートアップ助成団体を決定した。

（単位：円）

| 助成決定団体 | 内 容 | 金 額 |
|-----------------------------|--|------------------|
| 一般社団法人 HERO （スタートアップ助成） | ごちゃまぜ農業 HEROファームを提案。枚方市磯島地域に381㎡の農地を借りて、年齢、性別、障害の有無を問わず、だれでも参加できる農場運営を行う。農業を通じて人と関わり、努力や協力の体験を学ぶことを目的としている。農場以外にも、代表自身の経験から、自殺予防や不登校等の支援も行う。 | 500,000 （3年間） |
| NPO法人 ふうせんの会 （スタートアップ助成） | ヤングケアラーの当事者の「つどい」を行ってきたが、現役世代の参加が少ないことから、当事者同士や地域の支援者との連携を深めるために、枚方市における啓発活動、当事者と福祉・教育関連組織とのネットワーク強化を図る。具体 | 436,000 （3年間） |

| | | |
|--|--|--|
| | <p>的には啓発チラシの作成・配布、当事者の体験談等によるワークショップ、市内の福祉関連イベントへの参加など、今だ表層的な理解にとどまっているヤングケアラーへの理解をさらに深めていくことを目的とする。</p> | |
|--|--|--|

(7) 広報活動

① 社協だよりの発行 (単位：部)

| 号 | 発行日 | 印刷部数 | 号 | 発行日 | 印刷部数 |
|-----|------|---------|-----|-----|---------|
| 152 | 6/1 | 188,700 | 153 | 9/1 | 189,500 |
| 154 | 12/1 | 189,500 | 155 | 3/1 | 190,000 |

※年4回発行、「広報ひらかた」と同時に、市内全戸配布

② ホームページ・SNS (ソーシャルネットワーキングサービス) による広報

・ホームページを中心に SNS (Facebook・Twitter・YouTube) を活用した発信を行った。

(8) ひらかた社協ふくしフェスティバル

新型コロナウイルス感染拡大のため、本会の公募事業助成基金の助成団体などと連携し、リモートを活用した YouTube での収録映像とライブ映像を織り交ぜたライブ配信を実施。

| 月日 | 場 所 | 内 容 | 視聴者数 (令和4年3月31日時点) |
|-------|---|--|-----------------------|
| 11/23 | YouTube で リモート配信 (ラポール ひらかた 大研修室から) | <ul style="list-style-type: none"> ・枚方市社会福祉協議会の各事業紹介の VTR ・枚方市社会福祉協議会と連携する地域福祉団体やボランティアグループ等の活動紹介 ・関西医科大学看護学部等の関係団体とのコラボ企画 ・当会の公募事業助成基金の助成団体による絵本ライブや、歌、演劇などのライブパフォーマンスを配信 | 約 900 人 (再生回数) |

(9) 枚方市健康・医療・福祉フェスティバル

新型コロナウイルス感染拡大により中止。

(10) 善意銀行事業

① 善意銀行金銭口座収支計算書 (単位：円)

| 収 入 | | 支 出 | |
|---------|-----------|------------------|---------------------------------|
| 前年度繰越金 | 4,868,961 | 指 定 預 託 | 福 祉 施 設 団 体 等 |
| 一 般 預 託 | 0 | | |
| 指 定 預 託 | 20,000 | | |
| 預 金 利 息 | 0 | | |
| 計 | 4,888,961 | 計 | 20,000 |

収入・支出残金 4,868,961円は、次年度へ繰り越し。

(11) 枚方市民生委員児童委員協議会の運営支援

民生委員・児童委員は住民の身近な相談相手であり、支援を必要とする人と専門機関をつなぐパイプ役を務めている。民生委員・児童委員が地域で円滑に活動が行えるよう、事務局として民児協の運営を支援した。本年度も新型コロナウイルス感染症の影響で、予定していた啓発活動や多くの行事が中止となったが、リモートによる研修を開催するなど、民生委員・児童委員のスキルアップに努めた。

| 実 施 日 | 事 業 内 容 |
|-------|---------|
|-------|---------|

| | |
|-----------------------------|--|
| 4月 1日 2日 19日 | 子育てマップ2021発行 枚方市民生委員・児童委員委嘱状交付式 新任民生委員児童委員研修会（枚方市） 役員会 |
| 5月18日 | 会計監査 |
| 6月22日 | 役員会 |
| 7月 8日 第4週 | 役員会・校区委員長会 地区委員会（14地区） |
| 8月 2日 17日 | 枚方市民生委員・児童委員委嘱状交付式 新任民生委員児童委員研修会（枚方市） 役員会 |
| 9月9日 | 役員会 |
| 10月14日 26日 26日 第4週 | 役員会・校区委員長会 役員会 第8回枚方市民生委員・児童委員大会 地区委員会（14地区） |
| 11月11日 第4週 | 役員会・校区委員長会 地区委員会（14地区） |
| 12月1日 9日 24日 第4週 | 民児協ひらかた第143号発行 枚方市民生委員・児童委員委嘱状交付式 新任民生委員児童委員研修会（枚方市） 役員会・校区委員長会 役員会 地区委員会（14地区） |
| 1月18日 | 役員会 |
| 2月10日 | 役員会 |
| 3月10日 30日 | 役員会 役員会・校区委員長会・総会 |

（12）枚方市赤十字奉仕団の運営支援

人間の命と健康、尊厳を守る人道の実現をめざす赤十字運動の推進を図るため、枚方市赤十字奉仕団の運営支援を行った。今年度は結成70周年を記念して、「枚方市赤十字奉仕団結成70周年記念大会」を開催した。その他の活動については、新型コロナウイルス感染症の影響を大きく受けたが、活動資金の募集に関しては、実施期間を拡大するなどの工夫を凝らしながらの実施となった。

活動資金募集の実績（令和3年5月1日～令和4年3月31日）

| | |
|--------|-------------|
| 枚方市地区分 | 10,781,154円 |
| 府支部直送分 | 5,258,127円 |
| 合計 | 16,039,281円 |

奉仕団活動状況

・役員会 6/21・8/3・3月に書面にて実施

(単位：人)

| 月 日 | 場 所 | 内 容 | 出席数 |
|-----|------------------|--|-----|
| 7/2 | ラポールひらかた 大研修室 | 連合分団長会議 ・令和2年度赤十字活動資金募集実施状況について ・令和2年度事業報告及び決算報告について ・令和2年度監査報告について ・役員改選について ・枚方市赤十字奉仕団70周年記念事業について ・令和3年度 全体研修開催について | 28 |

| | | | |
|------|------------------|--|----|
| 10/8 | ラポールひらかた 大研修室 | 連合分団長会議 ・令和3年度 赤十字活動資金の中間報告について ・地域活動助成金（活動資金募集実績の6.5%）について ・枚方市赤十字奉仕団大会について ・連合分団の取り組み紹介のチラシの作成について ・赤十字ボランティア保険について | 30 |
| 3月 | | 連合分団長会議（書面審議） ・令和4年度事業計画・予算について | |

・結成70周年記念大会

日時：令和4年1月21日（金） 13:30～16:00

場所：枚方市総合文化芸術センター 関西医大小ホール

参加者：80名（受賞者24名を含む）

記念講演：『天気予報の正しい見方・使い方～自然災害から自分の身を守るために～』

講師：正木 明氏（気象予報士・防災士）

・ひらかた社協ふくしフェスティバルのリモート開催に伴い、「枚方市赤十字奉仕団」の紹介動画を作成した

①部会活動状況（役員会は除く）

ア) 婦人部会

（単位：人）

| 月 日 | 場 所 | 内 容 | 出席数 |
|------|------------------|--|-----|
| 8/6 | ラポールひらかた 研修室1 | 婦人部会会議 ・令和2年度事業報告及び決算報告について（案） ・管内研修について ・枚方市赤十字奉仕団大会について ・役員改選について | 17 |
| 9/27 | ラポールひらかた 研修室1 | 婦人部管内研修 「枚方市防災ガイド（ハザードマップ）の活用」 講師 枚方市危機管理室 職員 | 19 |
| 11/8 | ラポールひらかた 研修室1 | 婦人部会会議 ・枚方市赤十字奉仕団70周年記念事業について ・婦人部会管外研修について | 16 |
| 3/28 | ラポールひらかた 研修室1 | 婦人部会会議 ・令和4年度 婦人部会事業計画（案）について ・令和4年度 婦人部会予算（案）について ・令和4年度 枚方市地域防災推進員育成研修会への炊出訓練について ・令和4年度 赤十字運動について ・婦人部会会員名簿の提出について | 19 |

イ) 家庭看護部会

*参加協力事業（役員会は除く）

| 月 日 | 場 所 | 内 容 |
|-------|------------------|----------------------|
| 7/6 | ラポールひらかた 研修室1 | 勉強会 ・高齢者の低栄養予防 |
| 7/20 | ラポールひらかた 研修室1 | 定例会 ・事故予防急病対応 |
| 10/19 | ラポールひらかた 研修室1 | 定例会 ・災害時高齢者生活支援講習 |
| 11/2 | ラポールひらかた | 定例会 |

| | | |
|-------|-------------------|--------------------------|
| | 研修室 1 | ・認知症の方の理解について |
| 11/16 | ラポールひらかた 研修室 1 | 勉強会 ・認知症をお持ちの方と御家族の方へ |
| 12/7 | ラポールひらかた 研修室 1 | 定例会 ・コロナに負けるな |
| 12/21 | ラポールひらかた 研修室 2 | 勉強会 ・健康増進体操コース |
| 1/18 | ラポールひらかた 研修室 1 | 全体会議 ・来年度の活動内容について |

※11/23に開催されました「ひらかた社協ふくしフェスティバル」には家庭看護部会については、ボランティアグループとして紹介動画を作成した。

(13) 枚方・交野地区保護司会の運営支援

保護司の職務を支援する組織として枚方・交野保護区(枚方市・交野市)の範囲で活動を行う枚方・交野地区保護司会の事務局として、定期研修(年4回)・理事会・定例会等の定期事業の他に、更生保護関係組織(更生保護女性会・BBS会・協力雇用主会など)との連携支援、7月を強調月間とする「第71回社会を明るくする運動」の運営支援を行った。

また、地域更生保護活動の拠点でもある「枚方・交野地区更生保護サポートセンター」において、保護司の処遇活動の支援のほか、地域の教育・防犯・社会福祉関係機関や団体との連携、犯罪・非行の予防活動、更生保護関係の情報提供、住民からの各種相談に応えた。

保護司数は、102人(令和4年3月31日現在)

①定期事業 (総会・定例会・研修事業など)

| 月日 | 場 所 | 内 容 |
|------|--------------------|---|
| 4/12 | ラポールひらかた | 理事会 *会則・規程の一部改正について |
| 4/16 | ラポールひらかた | 理事会 *まん延防止等重点措置の適用による活動の自粛について |
| | | 臨時総会 *会則等の一部改正について |
| | | 定例会 *各部の報告について |
| | | 部 会 *各部の活動について |
| 5/20 | サポートセンター (ひらかた) | 監 査 *令和2年度 事業報告・決算について |
| 5/27 | | 理事会・決算総会・定例会 ※ 緊急事態宣言発令により中止。 令和2年度 事業報告・決算については、書面審議の結果承認される |
| 6/24 | ラポールひらかた | 理事会 *令和2年度 事業報告・決算に関する書面審議の結果について(報告) *第71回社会を明るくする運動について |
| | | 第1期定期研修 『アセスメントに基づく保護観察の実施について』 |
| | | 定例会 *退任保護司・新任保護司の紹介 *再任保護司委嘱状伝達 *第71回社会を明るくする運動について |
| 7/9 | サポートセンター (ひらかた) | 新任保護司研修会(令和3年5月25日委嘱者) 『地区保護司会活動について』 |
| 7/15 | ラポールひらかた | 理事会 *交通費支給規程の一部改正について *保護司会の事務局業務のICT化の推進について |
| | | 定例会 *各部の報告について *自主教材「空が青いから白をえらんだのです」「あふれ でたのは やさしさだった」の配布 |
| | | 各部会 *各部の活動について |
| 8/19 | | 理事会・合同研修・定例会 |

| | | |
|-------|----------------|---|
| | | ※ 緊急事態宣言発令のため中止 |
| 10/12 | 交野市立保健福祉総合センター | 理事会 * 定例会提出案件について 第2期定期研修 『事例検討(薬物事犯について)』 定例会 * 退任保護司紹介 * 再任保護司委嘱状伝達 * 各部の報告について |
| 10/28 | 大阪国際交流センター | 大阪更生保護大会 |
| 10/29 | サポートセンター(かたの) | 新任保護司研修会(令和3年9月25日委嘱者) 『地区保護司会活動について』 |
| 11/12 | 交野市立保健福祉総合センター | 理事会 * 管内研修について * 枚方・交野地区BBS会の今後の活動について |
| 11/16 | 交野市立保健福祉総合センター | 管内研修 『プリズン・サークル』(映画) 定例会 * 大阪更生保護大会 受賞者表彰状伝達 * 各部の報告について |
| 12/16 | 交野市立保健福祉総合センター | 理事会 * 第4期定期研修について 第3期定期研修 『新たな類型別処遇(類型別の社会資源活用)』 定例会 * 各部の報告について |
| 1/25 | ラポールひらかた | 理事会 * 新型コロナ対策(今後の方針)について * 令和4年度会議予定(案)について |
| 2/4 | | 理事会・第4期定期研修・定例会 ※ まん延防止等重点措置の適用により中止 |
| 3/17 | ラポールひらかた | 理事会 * 令和4年度事業計画・予算(案)について * 予算総会について 予算総会 * 令和4年度事業計画・予算(案)について 定例会 * 各部の報告について |

② 役員調整会議の開催(2回) 6/5、8/6

③ 候補者検討協議会の開催(3回) [北部] 4/21 [東部] 4/21 [交野] 4/28

④ 更生保護啓発活動

| 月 日 | 場 所 | 内 容 |
|-------|----------|---|
| 5/20 | ラポールひらかた | 枚方・交野地区社会を明るくする運動実施委員会 第71回社会を明るくする運動について ※ 緊急事態宣言発令により中止。実施委員会構成団体に議案書を送付し、書面審議の結果、実施要綱(案)は承認される |
| 7月～9月 | | 第71回社会を明るくする運動作文コンテスト(小中学生対象) 応募数 728点 両市中学3年生に、社明運動ロゴ入りクリアファイル配布 3,428枚 |

⑤ 関係団体との連携・懇談など

・ 学校との連携事業(4回)

津田中学校(7/12)、長尾西中学校(7/14)、樟葉西中学校(7/20)、山田中学校(8/2)

⑥ 広報活動

・ 広報誌「みのり」の発行 第89号(9/1) 2,400部、第90号(2/1) 3,000部

・ ホームページの更新

・ 市広報への掲載 「広報ひらかた」 7月号・8月号 「広報かたの」 7月号・8月号

⑦ 更生保護サポートセンターの運営

・ 名称 「枚方・交野地区更生保護サポートセンター(ひらかた・かたの)」

・ 開館日時 サポートセンター(ひらかた) 火・水・木・土・日曜日 10時～16時

サポートセンター(かたの) 月・火・木・金・土曜日 10時～16時

(年末年始及び国民の祝日、その他会長が指定する日を除く)

・ 所在地 サポートセンター(ひらかた) サンプラザ1号館201号室

サポートセンター(かたの) 交野市役所別館2階

・ 開館状況 □ 開館日数 170日 □ 企画調整保護司の従事者数 延べ 479人

□対応件数 202件 □来所者数 235人

※ 緊急事態宣言の発令、まん延防止等重点措置の適用により、

4/25～6/20、8/2～9/30、1/24～3/21まで休館

・企画調整保護司会議（6回）

□枚方開催4回、交野開催2回

（14）枚方市社会福祉施設地域貢献連絡会の運営支援

市内の社会福祉法人が、連携・協力し、福祉課題の解決に向けた取り組みを行うことを目的に活動。本年度は、新型コロナウイルス感染症が感染拡大する中で、イズミヤ枚方での福祉なんでも出張相談会の開催、会員を対象とした研修会を実施した。また、ホームページを活用した情報交換会も実施し、法人間でのさらなる連携強化に努めた。加入法人：59法人（令和4年3月31日現在）

①総会の開催状況

| 月日 | 場 所 | 内 容 | 出席数 |
|----|-----|--|------|
| 5月 | | 書面審議 ・第1号議案 令和2年度 事業報告について ・第2号議案 令和2年度 決算について ・第3号議案 令和3年度 事業計画(案)について ・第4号議案 令和3年度 予算(案)について ・第5号議案 役員の改選について | 59法人 |

②役員会の開催状況

(単位：人)

| 月日 | 開催方法 | 内 容 | 出席数 |
|------|------|--------------------|-----|
| 4/30 | リモート | 役員改選について 等 | 13 |
| 6/29 | リモート | アウトリーチ型研修について 等 | 10 |
| 8/28 | リモート | 社協ふくしフェスティバルについて 等 | 11 |
| 10/7 | リモート | 福祉なんでも出張相談会について 等 | 12 |
| 1/26 | リモート | 人権研修について 等 | 10 |

③研修会等の開催

(単位：人)

| 月日 | 場 所 | 内 容 | 出席数 |
|------|-------------------|---|-----|
| 7/17 | ラポールひらかた 大研修室 | 【研修会】 テーマ 「新型コロナウイルス感染症予防の対策について」 講師：われはふるさと医療応援団 | 30 |
| 7/29 | メセナひらかた 大会議室 | 【研修会】 テーマ 「新型コロナウイルス感染症予防の対策について」 講師：われはふるさと医療応援団 | 41 |
| 3/3 | 枚方市民会館 またはリモート | 【研修会】 テーマ【人権問題に関する基本的理解と表現】 講師：大阪企業人権協議会 金井 敬三氏 | 46 |

④福祉なんでも出張相談会の開催

| 月 日 | 場 所 | 相談件数 |
|-------------|----------|-----------------|
| 10/26、10/27 | イズミヤ枚方 | 48件 |
| 2/16、2/17 | アル・プラザ枚方 | 新型コロナの感染拡大に伴い中止 |

⑤広報、啓発資材の製作

- ・市民向け啓発資材の作成（クリアファイル：2,000枚）
- ・ひらかた社協ふくしフェスティバルのリモート開催に伴い、地域貢献連絡会の紹介動画を社会福祉法人 聖徳園、社会福祉法人 ボランティア枚方の協力を得て作成した。

⑥その他の取り組み

- ・枚方市総合防災訓練への参加

令和3年9月4日に行われた枚方市総合防災訓練に地域貢献連絡会より「いこいの里 藤阪」が参加し、施設にて作成した避難確保計画に基づいた避難訓練を実施した。

・災害の情報交換シミュレーションを実施

令和3年9月4日に災害が起きた際のスムーズな連携・情報共有を目的とした「災害時における施設間での情報交換」に関するシミュレーションを実施した。

(15) 冠基金（あなたの想いを届けます基金）事業

寄付者本人の想いを本会が聴き取りながら実現に向けて一緒に考え、具体的な形で市民に届ける基金制度を実施。基金設立のための寄付金は300万円以上としている。令和3年度は下記の2事業を実施した。

①木田基金

木田きせ様（故人）からの遺贈寄付により設立し、令和3年度は「木田さんからのささやかなお祝いプロジェクト」により、経済的に苦しい小学校新入生がいるひとり親世帯を対象に「ランドセル購入補助（上限2万円）」を行い19人の対象者に補助金を支給した。

②幸子基金

幸子様からの寄付により設立し、令和3年度は「次世代育成 幸子ファンド」を立ち上げ、令和4年度助成分として助成選考委員会を設置し、枚方市内で若者等を対象に次世代育成に関する事業を行う5団体に助成を決定した。

（1団体につき上限20万円）

(16) プレミアム付商品券事業に係る緊急小口資金の制度利用者の情報収集業務

新型コロナウイルス感染症の影響を受けている、市内の感染症対策店の支援と地域における消費を喚起・下支えする事を目的に枚方市新型コロナウイルス感染症対策事業者支援実行委員会が実施する「プレミアム付商品券」の発行について、低所得者への支援として商品券を無料配布するために、コロナ禍の影響を受け本会の緊急小口制度を利用した者についての情報収集を行った。

2. 住民会費等事業

本会の自主性を高め、行政の福祉施策とは違った住民主体の地域福祉活動を進めるために、校区福祉委員会を窓口として、校区コミュニティ協議会や自治会等の協力により、住民会員の募集を行った。集まった会費は、校区福祉委員会への活動助成をはじめ、ボランティア活動支援や社協だよりの発行など、「誰もが安心して暮らせるふくしのまちづくり」を推進するために活用した。

(1) 組織会員の状況

本会が地域福祉推進の中核機能を果たすことができる組織づくりを目的とした組織会員は、本会の基本的な構成員で、事業運営に参画する団体・機関であり、積極的な加入促進を行った。

◎組織会員数 167団体（令和4年3月31日現在）

①組織会員研修

新型コロナウイルス感染拡大により中止。

(2) 社協会員募集状況

7月を会員募集推進月間として、会員を募集

| 会員種別 | 会員数 | 詳細 | |
|--------|---------|---------|-------------|
| 住民会費 | 16,396人 | 20,325口 | 10,162,500円 |
| 特別住民会員 | 7人 | 7口 | 140,000円 |
| 法人賛助会員 | 116件 | 125口 | 1,250,000円 |
| 福祉協力金 | | | 5,069,878円 |
| 総計 | | | 16,622,378円 |

(会費の使い道)

| | |
|-------------------|------------|
| 校区福祉委員会活動助成（44校区） | 8,147,587円 |
| ひらかた社協だより印刷配布費 | 6,823,230円 |
| ボランティア活動推進 | 720,000円 |

| | |
|------------|-------------|
| 住民会員募集事務経費 | 931,561円 |
| 合 計 | 16,622,378円 |

3. 助成事業

(1) 枚方市福祉団体連絡会の活動支援

①全体会 8回

| 月 日 | 場 所 | 内 容 | 出席数 |
|-------|------------------------------|---|-----|
| 4/5 | 第1回 ラポールひらかた 福祉団体共用ルーム | <ul style="list-style-type: none"> ・会員交流会について（報告） ・令和2年度総会について ・役員改選について ・今後の行事予定について ・その他 | 10人 |
| 6/30 | 第2回 ラポールひらかた 福祉団体共用ルーム | <ul style="list-style-type: none"> ・社協フェスティバルについて ・役員紹介 ・令和2年度 書面総会の結果報告について ・今後の行事予定について ・その他 | 11人 |
| 7/28 | 第3回 ラポールひらかた 福祉団体共用ルーム | <ul style="list-style-type: none"> ・会員交流会について ・今後の行事予定について ・対市要望について ・その他 | 7人 |
| 9/2 | 第4回 ラポールひらかた 福祉団体共用ルーム | <ul style="list-style-type: none"> ・第1回交流会について ・管内研修について ・さわやかカフェについて ・障害者週間について ・その他 | 9人 |
| 9/29 | 第5回 ラポールひらかた 福祉団体共用ルーム | <ul style="list-style-type: none"> ・第1回交流会について（報告） ・さわやかカフェについて ・障害者週間について ・その他 | 9人 |
| 11/17 | 第6回 ラポールひらかた 福祉団体共用ルーム | <ul style="list-style-type: none"> ・管内研修について ・市回答会について ・障害者週間について ・その他 | 10人 |
| 1/12 | 第7回 ラポールひらかた 福祉団体共用ルーム | <ul style="list-style-type: none"> ・障害者週間について（報告） ・市回答会について（報告） ・その他 | 9人 |
| 3/28 | 第8回 ラポールひらかた 福祉団体共用ルーム | <ul style="list-style-type: none"> ・第1回交流会について ・管内研修について ・さわやかカフェについて ・障害者週間について ・その他 | 9人 |

②総会

| 月 日 | 場 所 | 内 容 | 出席数 |
|------|----------------------------------|--|------------|
| 5/19 | 新型コロナウイルス 感染拡大予防のため 「書面総会」 | <ul style="list-style-type: none"> ・令和2年度事業報告・決算報告・監査報告について ・令和3年度事業計画（案）・予算（案）について ・規約の改正について ・役員改選について | 回答 11団体 |

③企画委員会の開催（年間 17回 連絡会役員5人）

連絡会の案件調整及び主催事業の企画・検討を行った。

【開催日】4/15、6/16、6/23、7/12、7/13、8/4、8/11、
8/19、8/25、9/8、9/15、10/20、11/18、12/1
12/23、3/9、3/22

④認知症カフェ「さわやかカフェ」の開催（年間6回 他は中止）

【開催日】7/13、10/12、10/26、11/9、12/14、1/12、

⑤その他

- ・7月12日 市より昨年度要望に対する進捗状況の説明
- ・9月13日 要望書提出（健康福祉総務課）
- ・12月6日 回答説明会

⑥各種事業の開催

| 月 日 | 場 所 | 内 容 | 参加数 |
|------|-------------------|---|------------------------|
| 7/30 | ラポールひらかた 大研修室 | 第2回 管内研修（講演会） テーマ：「成年後見制度について」 講 師： ひらかた権利擁護成年後見センター 社会福祉協議会（職員） | 39人 |
| 9/25 | 淡路島方面 | 第1回 会員交流会 みかん狩り | 23人 |
| 10/8 | 枚方市総合文化 芸術センター | 管外研修（枚方市総合文化芸術センター） | 30人 |
| 12/3 | ラポールひらかた 大研修室 | 午前の部 障害者週間啓発キャンペーン（中止） 午後の部 演 奏 尺八「春の海」額田 利一郎 氏 映画上映 「母さんがどんなに僕を嫌いでも」 協力 枚方市民生委員児童委員協議会 | 103人 福団53人 一般50人 |
| 12/6 | ラポールひらかた 大研修室 | 対市要望回答会 | 36人 |

⑦その他、参加協力事業

ひらかた社協福祉フェスティバル …… 今年度は YouTube によるリモート配信による開催となり、連絡会の紹介動画を配信した。

（2）ひとり暮らし老人会連絡会の活動支援

校区福祉委員会や民生委員児童委員協議会の支援のもと、各校区に結成された「ひとり暮らし老人会」の連絡調整を図り、校区福祉委員会や関係機関・団体との連携を密にし、組織の充実・強化を行い、ひとり暮らし高齢者の福祉向上を目的とする活動の支援を行った。

【ひとり暮らし老人会設置状況】

令和4年3月31日現在

| 当該校区福祉委員会数 | 設置数 | 会員総数 |
|------------|-----|------|
| 45校区 | 31会 | 959人 |

①連絡会の開催状況

(ア) 役員会 4/21、6/17、7/21、9/15、11/17、1/19、3/16 計7回

(イ) 全体会

(単位：人)

| 月日 | 場 所 | 内 容 | 出席数 |
|------|------------------|---|-----|
| 6/30 | ラポールひらかた 研修室1 | 1. 令和2年度 事業報告、決算報告について 2. 令和3年度 事業計画（案）、予算（案）について 3. 会員募集チラシの発行について 4. 会員対象アンケート調査の実施について 5. 役員改選について 6. その他 | 29 |

| | | | |
|-------|---------------|---|----|
| 12/15 | 市民会館 第一集会室 | 1. 会員交流研修（映画大会）について 2. 会員対象アンケート調査の結果について（報告） 3. 赤いベレー30周年記念コンサート（報告） 4. 運営助成金の申請書類の様式変更について 5. 各会での状況を共有 6. その他 | 27 |
|-------|---------------|---|----|

②研修会の開催状況

(ア) 交流研修

(単位：人)

| 月日 | 場 所 | 内 容 | 出席数 |
|------|------------------|--------------|-----|
| 3/23 | ラポールひらかた 大研修室 | 映画「この世界の片隅に」 | 33 |

③小学唱歌を歌う会「赤いベレー」

(ア) 月例開催状況

- ・ 年間10回開催（4月、5月は中止）
- ・ 参加者507人（延べ人数）

主に、メセナひらかた大会議室及びラポールひらかた大研修室で活動

(イ) 主催行事

(単位：人)

| 月日 | 場 所 | 内 容 | 出席数 |
|------|-------------------------------|---------------------------------------|-----|
| 11/6 | 枚方市総合文化 芸術センター 関西医大小ホール | 赤いベレー30周年記念コンサート (枚方市市民企画イベント促進事業) | 145 |

④その他

(ア) 全会員向けのアンケート調査を実施。回答数643人（回答率 約67%）

(イ) 機関紙『やすらぎ』の41号を発行。部数1, 100部

4. 共同募金配分金事業

(1) 赤い羽根共同募金（令和3年10月1日～令和3年12月31日）

自治会を窓口とした戸別募金、市内施設・病院等での募金箱の設置、法人募金・職域募金、学校募金等のほか、ボランティアグループ連絡会の協力を得て、京阪枚方市駅周辺で街頭募金を実施した。

募金総額 8,298,633 円

[共同募金の配分]

大阪府共同募金会からの配分金(令和2年度募金分) 1,534,164円
枚方市内のボランティア活動などに対し助成を行った。

(2) 地域歳末たすけあい募金の実施(令和3年12月1日～令和3年12月31日)

枚方地区募金会と社会福祉協議会との共催で実施。自治会や福祉施設・市内事業所の協力を得て募金活動を行った。

募金総額 9,904,782 円

[地域歳末たすけあい募金の配分]

大阪府共同募金会からの配分金(令和2年度募金分) 9,172,653円

(配分内訳)

(単位：円)

| | |
|----------------|-----------|
| 地域福祉活動支援助成 | 3,310,000 |
| ひとり暮らし老人会運営助成 | 1,585,600 |
| 福祉団体等活動助成事業 | 351,000 |
| 小規模災害助成（火災） | 105,000 |
| 生活困窮者緊急支援助成 | 1,776,000 |
| ボランティアグループ活動助成 | 736,000 |
| 歳末ふれあい訪問事業 | 1,045,000 |
| 障害者ウォークラリー事業 | 52,635 |

| | |
|-------------|------------|
| 障害者差別解消対策助成 | 100,000 |
| 居場所づくり支援助成 | 700,000 |
| 広報費等 | 945,582 |
| 合 計 | 10,706,817 |

5. 小地域ネットワーク活動推進事業

高齢者・障害（児）者・子育て中の親子などが地域で安心して生活できるよう、地域住民の参加と協力による支えあい活動を小地域で行う体制を構築することを目的とし、校区福祉委員会を中心に展開した。令和3年度は新型コロナウイルスの影響で、当初計画していた事業全てを実施することはできなかったが、感染予防対策をしながら各種事業を実施した。

(1) 校区福祉委員会協議会

①役員会開催状況

(単位：人)

| 月 日 | 場 所 | 内 容 | 出席数 |
|------|-------------------|---|-----|
| 7/6 | ラポールひらかた 集会室 | <ul style="list-style-type: none"> ・事務局体制について ・令和3年度住民会員募集について ・令和3年度赤い羽根共同募金運動について ・令和3年度校区福祉委員会協議会事業報告等書面審議の結果について ・校区福祉委員会協議会役員改選について ・各種委員会委員の推薦について ・校区福祉委員会協議会年間予定について ・各種研修について ・第4次校区ふくしのまちづくり計画について ・こども福祉新聞について | 8 |
| 9/27 | — | <ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染拡大の状況を鑑み、書面にて報告 ・第10回ひらかた社協ふくしフェスティバルについて ・ひらかた福祉新聞について ・こども福祉新聞について | — |
| 12/7 | ラポールひらかた 特別会議室 | <ul style="list-style-type: none"> ・令和3年度社協住民会員募集について（報告） ・令和3年度歳末たすけあい募金について（報告） ・令和3年度枚方市成人祭「はたちのつどい」の来賓について ・献血事業について ・こども福祉新聞について | 5 |
| 3/22 | ラポールひらかた 特別会議室 | <ul style="list-style-type: none"> ・令和3年度社協住民会員募集について（報告） ・令和3年度歳末たすけあい募金について（報告） ・令和4年度校区福祉委員会協議会事業計画（案）について ・令和4年度校区福祉委員会協議会予算（案）について ・ひとり暮らし老人会運営助成金に関する書類の提出について ・校区献血について ・いきいき・わくわくプログラム（関西医大実習）について ・校区福祉委員会活動に関する書類の提出について ・第4次校区ふくしのまちづくり計画について ・こども福祉新聞について ・各種委員の推薦について | 8 |

②代表者会議開催状況

(単位：人)

| 月 日 | 場 所 | 内 容 | 出席数 |
|------|----------|------------------|-----|
| 7/19 | ラポールひらかた | ・令和3年度住民会員募集について | 37 |

| | | | |
|-------|--------------|--|----|
| | 大研修室 | <ul style="list-style-type: none"> ・令和3年度赤い羽根共同募金運動について ・令和3年度校区福祉委員会協議会事業報告等書面審議の結果について ・校区福祉委員会協議会役員改選について ・各種委員会委員の推薦について ・校区福祉委員会協議会年間予定について ・各種研修について ・第4次校区ふくしのまちづくり計画について ・こども福祉新聞について | |
| 12/27 | ラポールひらかた大研修室 | <ul style="list-style-type: none"> ・令和3年度住民会員募集の中間報告について ・令和3年度歳末たすけあい募金について ・令和3年度枚方市成人祭「はたちのつどい」の来賓について ・献血事業について ・こども福祉新聞について | 36 |
| 3/22 | ラポールひらかた大研修室 | <ul style="list-style-type: none"> ・令和3年度社協住民会員募集の中間報告について（報告） ・令和3年度歳末たすけあい募金について（報告） ・令和4年度校区福祉委員会協議会事業計画（案）について ・令和4年度校区福祉委員会協議会予算（案）について ・ひとり暮らし老人会運営助成金に関する書類の提出について ・校区献血について ・いきいき・わくわくプログラム（関西医大実習）について ・校区福祉委員会活動に関する書類の提出について ・第4次校区ふくしのまちづくり計画について ・こども福祉新聞について ・各種委員の推薦について | 39 |

③各エリア会議開催状況

新型コロナウイルス感染拡大のため、各エリア会議、研修はやむを得ず中止とした。

(2) 研修会開催状況

校区福祉委員会活動者研修会、校区福祉委員会会長研修会は新型コロナウイルス感染予防の為、合同研修会として実施した。小地域ネットワーク活動リーダー研修会については録画配信による形式で実施した。

①会長、活動者合同研修会

(単位：人)

| 月 日 | 場 所 | 内 容 | 出席数 |
|-------|------------------------|---|-----|
| 12/13 | ラポールひらかた大研修室 又はリモート | テーマ 「ヤングケアラーについて」 講 師 ふうせんの会 朝田健太氏、中瀬萌氏 | 91 |

②小地域ネットワーク活動リーダー研修会 主催：大阪府社会福祉協議会

(単位：人)

| 月 日 | 場 所 | 内 容 | 出席数 |
|-------------------|--------|--|-----|
| 2/15 ～ 5/31 | リモート研修 | 【基調講演】 「小地域福祉活動の意義と今後の展開に向けて」 講師：摂南大学教務部 上野山 裕士 氏 【実践報告】 ①直接会えなくても「おたがいさん」の気持ちでつながる 孤立予防 ②ITC ツールの活用と、誰もが集える居場所づくりの実践 ③学生・地域・社協の協働実践、地域の担い手の広がり *各市町村社協、校区福祉委員会等から報告 | 30 |

(3) 小地域ネットワーク活動推進事業

①各校区の地域福祉活動の推進

市内全44校区福祉委員会が、新型コロナウイルス感染拡大防止の配慮を行った上、可能な範囲で各

校区の地域特性に応じ、住民主体で取り組む小地域ネットワーク活動を行った。

1) 個別援助活動

- ・地域で支援を必要とする人に対する見守り・声かけ訪問
- ・外出することが困難な人への、安否確認や資料配布等の情報提供

2) グループ援助活動

- ・高齢者等を対象に、住民の憩いの場づくりとしてのいきいきサロン活動
- ・子育て中の親子が集まり、親同士の交流等を行う子育てサロン活動
- ・住民全般を対象とした世代間交流活動
- ・高齢者や障害者、性別、年齢などに関係なく地域の誰もが集える共生型サロン活動

3) 校区福祉委員会等活動

- ・福祉講座やボランティアスクール等、地域住民に対する福祉啓発活動
- ・担い手の養成等を目的とした各種研修会の開催

(4) 関西医科大学との連携

関西医科大学看護学部看護学科からの実習協力要請に応え、各校区福祉委員会の協力を得て、「生活看護論実習Ⅰ」の履修者100人(1年生)の地域での実習受け入れを行った。また今年度より新たに「生活看護論実習Ⅳ(4年生)の実習受け入れも行った。

【受け入れ日数】延べ605日間

【受け入れ期間】6月～11月

(5) 福祉教育の推進

- ・「ひらかた子ども福祉新聞」の発行
- ・市教育委員会を通じて小学校児童に「ひらかたこども福祉新聞」を製作し、発行した(2回)。

(6) その他の活動

- ・ポストコロナ事業として「社協にこにこ新聞」の発行(2回)
- ・社協住民会員募集への協力(7月)
- ・歳末たすけあい募金運動への協力(12月)

6. ボランティア活動推進事業

市民が身近にボランティア活動に参加しやすい環境を整えるため、ボランティア体験プログラムや各種講座、イベント等を計画していたが、コロナの影響を受けて多くの事業が中止となった。

登録ボランティアやグループにおいても通常の活動に大きく制限を受けることとなったが、各グループが工夫しながら活動が途切れることなく続けられるよう支援した。

また、コロナ禍への対応として登録ボランティアを対象とした Zoom アプリの講習会やリモート型防災アトラクションを開催した。

(1) 枚方市ボランティアセンター事業

① ボランティアセンター開所状況

(単位：日)

| | | | | | | | | | | | | | |
|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|-----|
| 月 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 1 | 2 | 3 | 計 |
| 日数 | 21 | 18 | 21 | 20 | 21 | 20 | 19 | 19 | 18 | 18 | 10 | 22 | 227 |

② ボランティアセンター利用状況

(延べ件数)

(延べ件数)

| 利用者(個人・団体) | 件数 |
|-------------------------|-----|
| 現任ボランティア・グループ | 517 |
| 学生 | 20 |
| 一般市民(主婦・シニア等) | 160 |
| 地域 (福祉委員会・民生委員・自治会等) | 164 |
| 学校・教育関係 | 13 |
| 福祉施設・医療関係 | 37 |
| 行政・他市社協 | 109 |

| | |
|-------|-------|
| その他団体 | 43 |
| 計 | 1,063 |

| | |
|------|-------|
| 利用方法 | 件数 |
| 来所 | 775 |
| 電話 | 288 |
| 計 | 1,063 |

③利用内容 (延べ件数)

| | |
|------------|-------|
| 内 容 | 件 数 |
| ボランティア活動相談 | 137 |
| ボランティア依頼相談 | 94 |
| 各種情報提供 | 392 |
| ボランティア保険受付 | 218 |
| サロン・講座・交流 | 107 |
| その他 | 115 |
| 計 | 1,063 |

④ボランティア／ボランティアグループ登録状況 (年度更新制)

| | | | |
|--------------|-------|-----------|-----|
| 個人ボランティア | 675人 | 新規登録者数 | 72人 |
| 登録ボランティアグループ | 105団体 | 新規登録グループ数 | 6団体 |

⑤枚方市ボランティアセンター運営委員会開催状況 (単位：人)

| 月日 | 場 所 | 内 容 | 出席数 |
|-------------|------------------|---|-----|
| 7/20 (火) | ラポールひらかた 研修室1 | ・令和2年度ボランティアセンター事業報告 ・令和3年度ボランティアセンター事業計画 ・意見交換等 | 18 |
| 2/18 (金) | ラポールひらかた 研修室1 | ・令和3年度ボランティアセンター事業報告 ・令和4年度ボランティアセンター事業計画(案) ・意見交換等 | 9 |

⑥ボランティアグループ連絡会の活動状況

現在、市内22団体で構成し、各団体が情報交換・連携を図りながら活動を展開。また、「大阪府市町村ボランティア連絡会」の総会や研修交流会等にも参加している。

(ア) 枚方市ボランティアグループ連絡会

連絡会の開催 (4/1・6/30・10/1・12/1)
 役員会の開催 (5/26・9/14・9/29・11/17・1/19・3/1)
 総会の開催 (3/17)
 ドコモスマホ教室の開催 (7/13)
 赤い羽根共同募金 コロナの影響により中止
 機関紙「ひろば」の発行 (年1回1,000部)

(イ) ボランティア交流会の開催状況

| 月日 | 場 所 | 内 容 | 出席数 |
|------|---|---|-----|
| 2/14 | ラポールひらかた 大研修室 (インターネット環 境がない方) | ・リモート型の研修会 「ボランティア活動の素晴らしさ」 講師：吹田傾聴ほほえみ 長谷川 美津代 氏 ・意見交換等 | 15 |

⑦情報提供、啓発活動の状況

(ア) 冊子等の発行

- ・ボランティアセンターのパンフレット配布
- ・ボランティアグループ一覧表の配布

(イ) 各種機器、機材の貸与事業

- ・点字板 4 件
- ・白杖・アイマスク 11 件
- ・車椅子 21 件
- ・高齢者疑似体験 5 件

(2) ボランティア・市民活動者・育成支援

① ボランティア・市民活動講座

- ・ 6月30日（水）大阪府民カレッジ枚方校 ボランティア入門・介護体験（車いす・白杖）
- ・ 8月5日（木） 布の手作りおもちゃ講習会
- ・ 9月7日（火）・14日（火）・21日（火）・28日（火）（全4回）

傾聴ボランティア養成講座

- ・ 10月18日（月） 第5回健康講座

② 小中学生及び地域住民への福祉体験講座を実施

市内小学校や中学校などで福祉体験講座を実施。

車いす体験は5校、アイマスク・白杖体験は8校、高齢者疑似体験は1校で実施。

(3) 災害時の支援体制づくり

災害ボランティアセンターの設置・運営訓練の実施や、災害時支援ボランティアの養成では、リモートを取り入れ、災害時に活かせる支援体制づくりを行ってきた。

また、昨年度に引き続き、市の防災訓練にも参加し、コロナ禍での災害時の連携強化に努めた。

① 災害時要援護者支援ボランティアの募集

令和4年2月7日（月） リモート開催 参加者2名

講演会「災害ボランティア活動について」

② 災害時要援護者避難支援事業の実施

枚方市の委託を受け、校区コミュニティ協議会や民生委員児童委員協議会の協力による、災害発生時に自力で指定避難場所まで避難することが困難な高齢者や障害者を対象とした登録受付、登録者リストの作成を行い、支援体制づくりをすすめた。

〈要援護者登録状況〉1,079人（男性 276人 女性 803人）

65歳以上の高齢者 987人、障害者92人（令和4年3月末現在）

③ よどがわ防災まつり（淀防）開催

令和4年2月26日に開催予定だったが、新型コロナウイルス感染症の感染拡大状況を考慮し、よどがわ防災まつりは中止としたが、講演会のみを開催した。

テーマ「災害ボランティア活動について」

講師 一般社団法人ピースボード災害支援センター 垣貫 紀彦 氏

会場 ラポールひらかた 大研修室 又は リモート

参加者 34人

④ 災害ボランティアセンター設置・運営シミュレーションの実施

例年行っている災害ボランティアセンター設置・運営シミュレーションではコロナ禍を想定し、感染症対策を行った上での、受付からコーディネート、活動、活動報告までの流れを体験した。

| 月 日 | 場 所 | 内 容 | 出席数 |
|-------|------------------|---|-----|
| 12/22 | ラポールひらかた 大研修室 | 【テーマ】 コロナ禍での大規模災害（水害）を想定 ・災害ボランティアセンター運営訓練 | 78人 |

7. 献血推進事業

少子高齢社会が進行するなか、血液製剤の国内自給を目指して、献血人口の拡大と400ml献血の献血者を安定的に確保するべく事業を実施している。しかし、令和3年度は新型コロナウイルス感染拡大により十分な活動を行うことが困難となったが、可能な範囲で活動を実施した。また、枚方市駅献血ルームの啓発活動として、関係機関・団体等の協力により、市内全域にポスターを掲示し、献血推進に努めた。

(1) 事業内容

①献血推進協議会開催状況

(単位：人)

| 月日 | 場 所 | 内 容 | 出席数 |
|-------|------------------|---|-----|
| 6/22 | ラポールひらかた 研修室1 | <ul style="list-style-type: none"> ・枚方市献血推進協議会設置要綱の変更について ・令和2年度枚方市献血推進協議会事業報告及び令和3年度事業計画について ・令和2年度枚方市駅献血ルーム献血実績及び令和3年度事業計画について ・令和3年度夏期献血街頭キャンペーンについて | 17 |
| 10/12 | ラポールひらかた 研修室1 | <ul style="list-style-type: none"> ・令和3年度夏期献血街頭キャンペーン結果報告について ・令和3年度冬期献血街頭キャンペーン実施計画について ・枚方市献血推進協議会上半期献血実績について ・枚方市駅献血ルーム上半期献血実績について ・血液センター北大阪事業所上半期献血実績について | 17 |

②研修会開催

6月22日 テーマ：「コロナウイルス禍における献血の現状」
講 師：大阪府赤十字血液センター北大阪事業所
事業課献血係長 山内 涼 氏
参加者：献血推進協議会委員17人

③街頭キャンペーン実施状況

京阪枚方市駅前献血ルーム周辺で、献血推進協議会委員が、ティッシュペーパーを配布しながら献血協力呼びかけなどの啓発を行った。

(単位：人)

| | 実 施 日 | 場 所 | 啓発参加者数 | 受付者数 | 採血者数 |
|----|-------|--------------|--------|------|------|
| 夏期 | 7月12日 | 京阪枚方市駅献血ルーム前 | 13 | 59 | 53 |
| 冬期 | 12月2日 | 京阪枚方市駅献血ルーム前 | 15 | 51 | 47 |

【実施時間】

夏期：午前10時～10時40分 午前11時00分～午前11時40分
冬期：午前10時～10時30分 午前10時30分～午前11時00分

④校区福祉委員会との連携

校区福祉委員会と連携し、13校区において献血を実施した。広報活動として、PR用チラシの配布（全戸配布用・回覧用）とポスターの掲示を行った。

枚方市駅献血ルームの冬期啓発ポスター掲示の協力を呼びかけ、献血推進の啓発に努めた。

⑤関係機関・団体等との連携

関係機関・団体等との連絡調整を図り、組織的・効果的な献血推進活動を展開した。

(2) 枚方市献血実績

(単位：人)

| 実施区分 (域) | 受付者数 | 採血者数 | 採血者内訳 | | | 主催団体 実施場所等 |
|--------------|-------|-------|-------|-------|------|----------------|
| | | | 200ml | 400ml | 成分 | |
| 街 頭 | 2,091 | 1,746 | 77 | 1,669 | 0 | 樟葉駅前 |
| | | 83.5% | 4.4% | 95.6% | 0.0% | |
| 学 域 | 360 | 276 | 83 | 193 | 0 | 大学・専門学校等 |
| | | 76.7% | 30.1% | 69.9% | 0.0% | |
| 職 域 | 935 | 828 | 50 | 778 | 0 | 事業所・病院 市役所等 |
| | | 88.6% | 6.0% | 94.0% | 0.0% | |
| 地 域 | 380 | 319 | 29 | 290 | 0 | 校区福祉委員会等 |
| | | 83.9% | 9.1% | 90.9% | 0.0% | |
| 献血者計 (小計) | 3,766 | 3,169 | 239 | 2,930 | 0 | 街頭～地域 の合計 |
| | | 84.1% | 7.5% | 92.5% | 0.0% | |

| | | | | | | |
|-------|--------|--------|------|-------|--------|------------------|
| 献血ルーム | 18,303 | 16,920 | 246 | 6,468 | 10,206 | 枚方市駅献血ルーム |
| | | 92.4% | 1.5% | 38.2% | 60.3% | |
| 総 合 計 | 22,069 | 20,089 | 485 | 9,398 | 10,206 | 採血車・献血ルーム の合計 |
| | | 91.0% | 2.4% | 46.8% | 50.8% | |

(採血者数下の%は、受付者数に対する割合。採血者内訳下の%は、採血者数に対する構成比。)

8. コミュニティソーシャルワーカー配置事業

市内全域にコミュニティソーシャルワーカー（CSW）を配置し、身近な地域の福祉相談員として、「どこに相談したらいいかわからない」などの福祉に関する困りごとを抱えた住民への個別支援と、個別の福祉課題を地域の課題として捉える「福祉のまちづくり」の推進に取り組んだ。具体的には、事業計画に則り「1. セーフティネットの構築と強化」「2. 総合相談による住民の福祉向上と自立生活の支援」「3. 地域福祉活動のコーディネート、企画・立案機能の強化」「4. 地域福祉における計画的推進への支援」を実施項目の4つの柱として取り組んだ。

特に、住民が身近に相談できるように、訪問相談や出張相談会の充実などアウトリーチを強化した。アウトリーチでは個別相談の対応だけでなく、民生委員児童委員協議会の地区委員会、校区福祉委員会が開催するサロン、市が実施する「介護予防・日常生活支援総合事業」の一環である第2層協議体の「元気づくり・地域づくり会議」にも参加し、活動者からの相談に応じるなど地域支援を行った。また、居場所づくりの一環として令和4年2月より「ルファルひらかた社協」1階の地域交流スペースにて、ひきこもりの人たちの社会参加を支援するためのクラフトカフェ「クラカフェ」を実施した。

(1) 要援護者に対する相談・セーフティネット体制

要援護者の生活・心身の状況及び家族等の実態を把握し、地域団体・専門機関とともに、見守りやサービス等の調整、複合する課題を抱えた人や公的サービスだけでは対応できない人への支援体制づくりに向けて取り組んだ。

①年間相談件数

| 【相談対象者別】 | 件数 | 延べ件数 |
|--------------|-----|-------|
| 高齢者 | 172 | 599 |
| (うち)1人暮らし高齢者 | 91 | 328 |
| (うち)高齢者のみの世帯 | 45 | 104 |
| (うち)上記以外の高齢者 | 36 | 167 |
| 障害者 | 126 | 1,145 |
| (うち)身体障害者 | 23 | 197 |

| | | |
|---------------|-----|-------|
| (うち)知的障害者 | 15 | 95 |
| (うち)精神障害者 | 88 | 853 |
| 子育て中の親子 | 28 | 147 |
| ひとり親家庭の親子 | 12 | 119 |
| 青少年(39歳以下) | 33 | 183 |
| DV被害者 | 3 | 9 |
| ホームレス | 1 | 2 |
| 外国人(中国帰国者を含む) | 2 | 10 |
| 中高年、40歳以上 | 132 | 1,184 |
| 地域活動者・住民 | 256 | 1,181 |
| その他(上記以外) | 7 | 11 |
| 合計 | 772 | 4,590 |

| 【相談内容別】 ※重複該当を含む | 件数 | 延べ件数 |
|---------------------|-------|-------|
| 福祉制度・サービスに関する相談 | 199 | 1,384 |
| 生活に関する身近な相談 | 254 | 1,595 |
| 健康・医療に関する相談 | 94 | 802 |
| 生活費に関する相談 | 172 | 1,306 |
| 就労に関する相談 | 37 | 169 |
| 財産管理・権利擁護に関する相談 | 20 | 158 |
| 消費者被害に関する相談 | 2 | 10 |
| 多重債務に関する相談 | 16 | 87 |
| DV・虐待に関する相談 | 22 | 110 |
| 地域福祉・ボランティア活動に関する相談 | 381 | 1,335 |
| 住宅に関する相談 | 52 | 488 |
| 子育て・子どもの教育に関する相談 | 13 | 69 |
| 近隣トラブル | 38 | 289 |
| ひきこもり・社会的孤立 | 20 | 145 |
| 人権・差別 | 1 | 4 |
| その他(上記以外) | 11 | 63 |
| 合計 | 1,332 | 8,014 |

相談者数 635人

②ケース検討会等の随時開催

③身近な所で相談できる出張相談会(市内21か所)の開催

[定例相談会] 校区福祉委員会等が開催するサロンや拠点施設で定例の相談コーナーを開設。
中部5か所/北部6か所/南部6か所/東部3か所/市内全域1か所

(2) CSW事業の推進体制

関係機関・団体等の会議に参加、連携を図り、事業推進のための体制づくりを行った。

①CSW配置事業定例会(枚方市・枚方市社会福祉協議会・枚方人権まちづくり協会)の開催(12回)

②CSW事例検討会の開催(4回)

③社会福祉施設地域貢献連絡会との連携

④元気づくり・地域づくり会議、多職種連携会議・研修会への参加

⑤介護予防日常生活支援総合事業への参加・参画

⑥枚方市ひきこもり等地域支援ネットワーク会議への参加

⑦枚方市自立相談支援センター支援調整会議への参加

- ⑧ファミリーポートひらかた地域連絡会への参加
- ⑨府・市関係各課及び地域の関係機関・団体等との連携
- ⑩くずは地域懇談会への参画

(3) 広報・啓発活動

- ①社協だよりにPR記事掲載 (6月)
- ②各校区福祉委員会発行の広報紙にCSWの啓発記事を掲載
- ③啓発資材の作成と配布

| | |
|----------|--------|
| 活動事例集 | 1,000部 |
| パンフレット | 1,000枚 |
| ルファルひらかた | 300枚 |

(4) 居場所づくり

ルファルひらかた社協を活用し、ひきこもりの方などの社会参加を支援するためのクラフトカフェを開催。カフェに来所が難しい方でも社会とのつながりを感じられるように、自作の作品展示を行った。クラフトカフェの実施 (2月18日、3月18日)

9. 福祉サービス利用援助事業

昨年度に引き続き利用希望者 (関係機関を含む) からの相談、問い合わせは多かった。「ひらかた権利擁護成年後見センター」と連携を図り、相談者の状況により成年後見制度への移行を積極的に進めた。

(1) 事業概要

①目的

認知症、知的障害、精神障害などにより、判断能力が十分でない人に対し、自立した地域生活を送れるよう福祉サービスの利用援助や日常的な金銭管理などを行うことにより、権利擁護に資することを目的とする。

②実施事業

- (ア) 福祉サービスの利用援助 (情報提供、相談、代行・代理等)
- (イ) 日常的な金銭管理 (日常管理通帳・印鑑の管理、公共料金等の支払い代行等)
- (ウ) 書類等の預かり (印鑑、各種証書等を貸金庫に保管)
- (エ) 監査委員会の運営 (年2回開催)
- (オ) 関係機関との連携

③職員体制

専門員4人
生活支援員 (サポーター) 7人 (うち5人は週5日 7時間45分、2人は4日 5時間)

(2) 実績

①サービス提供状況 (契約件数140件 ※昨年度末133件) (単位: 件)

| | 福祉サービス利用援助・金銭管理 | 福祉サービス利用援助・金銭管理・書類預かり【貸金庫利用者】 | 計 | 内訳 | |
|--------|-----------------|-------------------------------|-----|----|----|
| | | | | 新規 | 解約 |
| 認知症高齢者 | 38 | 6 | 44 | 13 | 10 |
| 知的障害者 | 19 | 23 | 42 | 3 | 4 |
| 精神障害者 | 37 | 17 | 54 | 7 | 2 |
| 計 | 94 | 46 | 140 | 23 | 16 |

※解約理由: 死亡8件/成年後見4件/本人希望3件/施設入所1件/

②専門員稼働状況

(単位: 件)

| 専門員 | 問い合わせ | 初回相談 | 訪問 |
|-----|-------|------|----|
| | | 40 | 23 |

※訪問 (初期訪問、ガイドライン調査、相談援助訪問等)

(単位：件)

| 生活支援員 | 訪 問 | | | 手続代行等 |
|-------|----------|-------|----------|-------|
| | 金銭授受 | 身上監護 | 計 | |
| | 2, 6 3 0 | 2 3 4 | 2, 8 6 4 | |

10. 精神保健福祉推進事業

心に悩みのある人への電話相談や当事者組織等への活動支援、自殺予防・防止に向けた市民啓発の推進と各種情報提供を行った。

(1) 精神保健福祉推進事業

①セルフヘルプグループの活動支援

精神障害者クラブ「ひらりの会」、心に病をもつ者の家族の会「わかちあう会」、自死遺族わかちあいのつどい「ふきのとうの会」、「枚方断酒会」の活動の支援を行った。

②こころの電話相談の支援

実施日時：毎日（1月1日・2日を除く）午前10時～午後4時

相談員：研修を経た相談員 約60人 交代制

実施日数：362日

相談件数：3,623件（内訳：男性1,200人・女性2,423人）

※新型コロナウイルス感染拡大のため実施回数減。

(2) 枚方市自殺予防対策事業

自殺予防に係る専用相談電話の設置や自殺予防の役割を担う人材の養成、市民への情報提供と啓発を推進することにより、自殺を思い悩む人への支援体制の充実を図った。

①電話相談支援事業（ひらかた いのちのホットライン）

自殺予防に係る専門の研修を修了した者が、専用の電話相談「ひらかた いのちのホットライン」において、不安や悩みを抱え自殺を思い悩む相談者の思いを傾聴し、受け止めることにより、その苦悩を軽減することを目的に電話相談を行った。

・実施日時 毎週月・水・金曜日 午後1時～午後8時（1月1日、2日を除く）

・相談従事者 枚方市が実施する相談従事者育成のための研修を修了した者

・実施日数 158日・相談件数 1,061件

②人材養成事業

電話相談支援事業に従事する相談員の養成および、自殺を考えている人のサインに気づき、見守りを行い、専門相談機関による相談へとつなげる役割を担うゲートキーパーを養成するための研修を実施。

(ア) フォローアップ研修

電話相談員のスキルアップを図り、相談事業の充実を目的に傾聴の研修を行った。

・ケース・スタディ研修 39回 378人 ・リーダー研修 9回 30人

・特別研修 5回 119人

(イ) ゲートキーパー養成研修

自殺のサインに気づき、見守りや必要に応じて適切な専門相談機関へつなぐ役割を担う人材を養成することを目的に「自殺防止ゲートキーパー養成研修」を予定していたが、新型コロナウイルス感染拡大のため中止。

③普及啓発事業

コロナウイルスの感染予防のため集合研修や街頭キャンペーンができなかったが、自殺予防対策週間や自殺対策強化月間において、デジタルサイネージを活用した啓発キャンペーンを実施した。

1回目 日 時 令和3年9月6日（月）～9月19日（日）

場 所 京阪電車 枚方市駅構内

2回目 日 時 令和4年2月28日（月）～3月27日（日）

場 所 京阪電車 枚方市駅構内

1 1. 生活福祉資金貸付事業

低所得者、障害者または高齢者の世帯に対し、資金の貸付と必要な相談支援を行うことにより、その経済的自立および生活意欲の助長、ならびに在宅福祉および社会参加の促進を図ることを目的として生活福祉資金貸付事業を実施した。

例年、主たる相談は教育資金や生活必需品（エアコン・冷蔵庫等）の購入資金に関するもので占められていたが、新型コロナウイルス感染拡大の影響により、収入減少や失業のため生活に困窮し、日常生活の維持が困難になっている世帯を対象とした、新型コロナウイルス感染症特例貸付が相談件数の大半を占めた。

(1) 総合支援資金 (単位：件)

| 月 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 1 | 2 | 3 | 計 | 不承認 |
|------|---|---|---|---|---|---|----|----|----|---|---|---|---|-----|
| 面接件数 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 3 | 1 | 0 | 0 | 4 | 0 |
| 貸付件数 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | |

(2) 福祉資金 (単位：件)

| 月 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 1 | 2 | 3 | 計 | 不承認 |
|------|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|-----|-----|
| 相談件数 | 64 | 47 | 78 | 82 | 54 | 37 | 69 | 41 | 42 | 42 | 33 | 34 | 623 | 3 |
| 貸付件数 | 3 | 4 | 5 | 7 | 4 | 6 | 6 | 2 | 5 | 2 | 1 | 1 | 46 | |

(3) 緊急小口資金 (単位：件)

| 月 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 1 | 2 | 3 | 計 | 不承認 |
|------|---|---|---|---|---|---|----|----|----|---|---|---|----|-----|
| 相談件数 | 3 | 4 | 4 | 3 | 2 | 4 | 9 | 4 | 5 | 4 | 3 | 7 | 52 | 0 |
| 貸付件数 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | |

(4) 教育支援資金 (単位：件)

| 月 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 1 | 2 | 3 | 計 | 不承認 |
|------|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|-----|-----|-----|
| 相談件数 | 38 | 23 | 25 | 17 | 16 | 60 | 94 | 83 | 95 | 69 | 99 | 134 | 753 | 2 |
| 貸付件数 | 1 | 3 | 1 | 0 | 1 | 2 | 1 | 10 | 8 | 3 | 12 | 11 | 53 | |

(5) 不動産担保型生活資金（不動産担保型生活資金・要保護世帯向け不動産担保型生活資金）

| 月 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 1 | 2 | 3 | 計 | 不承認 |
|------|---|---|---|---|---|---|----|----|----|---|---|---|----|-----|
| 相談件数 | 0 | 2 | 3 | 0 | 2 | 1 | 5 | 7 | 2 | 5 | 2 | 1 | 30 | 0 |
| 貸付件数 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 2 | |

(6) 新型コロナウイルス感染症 特例貸付（緊急小口資金・総合支援資金・延長・再貸付）

申請期間が延長されたことに伴い、年間通じてコロナ特例貸付の申請件数が多かった。感染拡大が継続し経済状況が悪化したため、相談者の職種や年齢層も多岐にわたり、複数回申請する方がほとんどであった。

| 月 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 1 | 2 | 3 | 計 |
|------|-----|-------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-------|
| 特例小口 | 209 | 519 | 397 | 260 | 222 | 198 | 137 | 117 | 111 | 113 | 252 | 276 | 2,811 |
| 特例総合 | 144 | 218 | 367 | 288 | 235 | 257 | 174 | 99 | 141 | 81 | 161 | 397 | 2,562 |
| 総合延長 | 101 | 299 | 39 | / | / | 1 | / | / | / | / | / | / | 440 |
| 再貸付 | 131 | 113 | 180 | 214 | 472 | 123 | 98 | 136 | 67 | / | / | / | 1,534 |
| 小計 | 585 | 1,149 | 983 | 762 | 929 | 579 | 409 | 352 | 319 | 194 | 413 | 673 | 7,347 |

12. 乳児家庭全戸訪問事業

市内に在住する生後4カ月までの乳児のいる家庭を対象に、有資格者または子育て支援活動の経験がある訪問員が全戸訪問し、子育てについての不安や悩みを聴き、子育て支援に関する情報提供等を行う。同時に、親子の心身の状況や養育環境等の把握を行い、支援が必要な家庭に対して適切なサービス提供につなげるなど、乳児の健全な育成環境の確保を図ることを目的に、乳児家庭全戸訪問事業を実施した。

(1) 訪問件数

(単位：件)

| 月 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 1 | 2 | 3 | 合計 |
|-------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-------|
| 出生者数 | 147 | 188 | 232 | 227 | 233 | 211 | 200 | 250 | 219 | 197 | 227 | 233 | 2,564 |
| 訪問家庭数 | 110 | 134 | 162 | 177 | 177 | 154 | 157 | 192 | 164 | 158 | 173 | 192 | 1,950 |

* 訪問家庭数は、新生児家庭訪問の実施世帯等を除いたものとなっています。

(2) 訪問員

- ・訪問員数 58人(令和4年3月31日現在)
- ・訪問員の要件 ①保育士等の有資格者 ②子育て支援活動の経験のある者
①または②の条件を満たした上で、確実にケースを担当できる者および年3回の研修に出席することができる者

(3) 訪問員研修会の開催状況

事業の目的を理解し、訪問員としての基礎的な知識の習得と資質の向上を図ることを目的に訪問員研修を実施した。本年度は、これまでの訪問員研修のアンケート結果をもとに、最新の乳児に関する保健福祉サービスについての情報提供と訪問技術の向上を目的に研修を実施した。

(単位：人)

| 月日 | 場 所 | 内 容 | 出席数 |
|------|--------------|--|-----|
| 7/5 | ラポールひらかた大研修室 | 1部 グループワーク 「訪問員の役割・あり方」について 講師 金澤 栄子 氏 2部 関係機関からの情報提供 | 43 |
| 9/2 | ラポールひらかた大研修室 | 1部 「マルトリートメント予防」について 講師：枚方市保健センター 保健師 2部 子どもの育ち見守りセンターより情報提供 | 39 |
| 12/1 | ラポールひらかた大研修室 | 「こんにちは赤ちゃん訪問に傾聴を活かす」 講師 吹田傾聴ほほえみ 長谷川 美津代 氏 | 48 |

(4) 運営会議・ケース会議の開催

本事業に関わる関係各課(子育て支援室・子ども総合相談センター・保健センター)が参画し、事業に関する連絡調整及びケース対応検討を目的に毎月開催。

開催日：4/15、5/21、6/11、7/20、8/16、9/16、10/14、11/18、12/16、1/24、2/17、3/24

(5) 相談員の設置

訪問時に作成する訪問個表の提出期間中等に、相談員として保育士資格者1人配置し、訪問員に助言や指導を行う。年間49日間実施。

13. 14. 地域包括支援センター事業（第1圏域・第2圏域）

本会は、市内の地域包括支援センター13か所の内、第1圏域（社協こもれび）と第2圏域（社協ふれあい）を担当し、介護予防・日常生活支援総合事業、介護予防支援事業に取り組んだ。

介護予防・日常生活支援総合事業の一環としてスタートした元気づくり・地域づくりプロジェクトは、第1・2圏域5校区のうち、4校区で元気づくり・地域づくり会議が設置され、地域における高齢者の居場所づくり等、元気なうちから高齢者の居場所や役割、活躍の場をつくる取り組みが進んできている。

今年度も新型コロナウイルス感染拡大予防のため、各種事業や会議等の開催自粛や、中止などもあったが、地域包括ケアシステム構築のため、医療・保健・福祉の各専門職が顔をそろえる「多職種連携研究会」をコロナ禍にあっても開催することが出来、また、リモートを活用して介護事業所との懇談会等を行い、関係機関との連携を深めることが出来た。

社協こもれびでは、昨年度より自主的に活動している毎週火・水曜日の体操グループが活動を継続。11月からは市開催のご近所運動教室のサテライト会場としてリモートでの参加を呼びかけ、利用につなげた。地域における介護予防事業としての「こもれび教室」では、自身の最後の時を考えるきっかけとして「もしバナゲーム」を用いて開催した。社協ふれあいでは、令和4年1月末に枚方社協が新たに開設した北部拠点「ルファルひらかた社協」に事務所を移転し、地域住民や事業所等に案内、周知を行った。今後は、事務所併設の会議室を活用し、介護予防教室の開催や地域課題の解決に向け北部拠点の他の機関と連携した取り組みを進めていく。

(1) 介護予防プラン作成

第1圏域（社協こもれび）

（単位：人）

| 月 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 1 | 2 | 3 | 合計 |
|----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-------|
| 包括 | 81 | 82 | 85 | 86 | 87 | 87 | 89 | 92 | 91 | 85 | 88 | 86 | 1,039 |
| 委託 | 169 | 182 | 186 | 180 | 178 | 180 | 185 | 189 | 185 | 184 | 184 | 186 | 2,188 |
| 月計 | 250 | 264 | 271 | 266 | 265 | 267 | 274 | 281 | 276 | 269 | 272 | 272 | 3,227 |

第2圏域（社協ふれあい）

（単位：人）

| 月 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 1 | 2 | 3 | 合計 |
|----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-------|
| 包括 | 110 | 115 | 121 | 116 | 118 | 118 | 125 | 123 | 129 | 134 | 135 | 138 | 1,482 |
| 委託 | 234 | 223 | 223 | 218 | 222 | 224 | 225 | 224 | 222 | 222 | 224 | 224 | 2,685 |
| 月計 | 344 | 338 | 344 | 334 | 340 | 342 | 350 | 347 | 351 | 356 | 359 | 362 | 4,167 |

(2) 総合相談

第1圏域（社協こもれび）

（単位：件）

| 月 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 1 | 2 | 3 | 合計 |
|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-------|
| 電話 | 81 | 75 | 96 | 71 | 94 | 105 | 98 | 90 | 70 | 75 | 71 | 77 | 1003 |
| 来所 | 34 | 38 | 38 | 35 | 40 | 43 | 41 | 55 | 36 | 37 | 25 | 40 | 462 |
| 訪問 | 12 | 6 | 13 | 10 | 13 | 13 | 13 | 24 | 13 | 14 | 21 | 19 | 171 |
| その他 | 1 | 3 | 0 | 2 | 0 | 1 | 4 | 2 | 9 | 0 | 0 | 0 | 22 |
| 月計 | 128 | 122 | 147 | 118 | 147 | 162 | 156 | 171 | 128 | 126 | 117 | 136 | 1,658 |

*新規・継続を含めた件数

第2圏域（社協ふれあい）

（単位：件）

| 月 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 1 | 2 | 3 | 合計 |
|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-------|
| 電話 | 173 | 152 | 170 | 137 | 130 | 190 | 202 | 206 | 181 | 186 | 157 | 203 | 2,087 |
| 来所 | 35 | 19 | 17 | 20 | 28 | 29 | 30 | 29 | 18 | 22 | 17 | 26 | 290 |
| 訪問 | 23 | 21 | 21 | 17 | 14 | 28 | 33 | 31 | 17 | 24 | 13 | 30 | 272 |
| その他 | 1 | 1 | 1 | 0 | 2 | 5 | 2 | 1 | 0 | 4 | 1 | 0 | 18 |
| 月計 | 232 | 193 | 209 | 174 | 174 | 252 | 267 | 267 | 216 | 236 | 188 | 259 | 2,667 |

*新規・継続を含めた件数

(3) 各種事業の実施

①介護予防普及啓発事業（高齢者元気はつらつ健康づくり事業）

第1圏域（社協こもれび）

新型コロナウイルスによる開催自粛のため、令和3年度は開催なし。

第2圏域（社協ふれあい）

新型コロナウイルスによる開催自粛のため、令和3年度は開催なし。

②地域ケア会議・事業所懇談会等

第1圏域（社協こもれび）

（単位：人）

| 月日 | 場 所 | 内 容 | 出席数 |
|-------|------------------------|-------------------|-----|
| 4/8 | 社協こもれび会議室 | 自立支援型地域ケア会議 | 8 |
| 6/22 | 社協こもれび会議室 | 居宅介護支援事業所懇談会 | 8 |
| 7/15 | 社協こもれび会議室 | 自立支援型地域ケア会議 | 8 |
| 7/20 | 楠葉生涯学習市民センター | 第1圏域元気づくり地域づくり会議 | 26 |
| 7/23 | 社協こもれび会議室 | 訪問介護事業所懇談会 | 6 |
| 8/23 | 社協こもれび会議室 | 多職種連携事務局会議 | 9 |
| 11/18 | 社協こもれび会議室 | 自立支援型地域ケア会議 | 9 |
| 11/19 | 社協こもれび会議室 ・リモート参加あり | 多職種連携研究会 | 37 |
| 12/14 | 楠葉生涯学習市民センター | 第1圏域元気づくり地域づくり会議 | 25 |
| 12/22 | 楠葉生涯学習市民センター | 第1・2圏域合同研修会 | 38 |
| 12/27 | 社協こもれび会議室 ・リモート参加あり | 多職種連携事務局会議（ふりかえり） | 8 |
| 1/20 | 社協こもれび会議室 | 自立支援型地域ケア会議 | 9 |
| 3/8 | 楠葉生涯学習市民センター | 第1圏域元気づくり地域づくり会議 | 23 |
| 3/17 | 社協こもれび会議室 | 自立支援型地域ケア会議 | 12 |

第2圏域（社協ふれあい）

（単位：人）

| 月 日 | 場 所 | 内 容 | 出席数 |
|-------|--------------|-----------------------|-----|
| 5/27 | リモート開催 | 居宅介護支援事業所懇談会 | 12 |
| 6/21 | リモート開催 | 第2・3圏域合同待合室懇談会 | 22 |
| 8/17 | リモート開催 | 第2回居宅介護支援事業所懇談会 | 20 |
| 8/20 | 牧野生涯学習市民センター | 自立支援型地域ケア会議 | 8 |
| 8/27 | 楠葉生涯学習市民センター | 第1回樟葉西校区元気づくり・地域づくり会議 | 20 |
| 9/1 | リモート開催 | 第3回居宅介護事業所懇談会 | 9 |
| 9/3 | リモート開催 | 多職種連携研究会事務局会議 | 6 |
| 9/9 | 社協ふれあい | 個別地域ケア会議 | 8 |
| 10/5 | リモート開催 | 事業所懇談会（居宅・通所・訪問） | 16 |
| 10/19 | リモート開催 | 居宅介護事業所懇談会 | 12 |
| 10/21 | 楠葉生涯学習市民センター | 民生委員懇談会 | 16 |
| 10/21 | 牧野生涯学習市民センター | 自立支援型地域ケア会議 | 10 |
| 11/12 | 楠葉生涯学習市民センター | 多職種連携研究会 | 45 |
| 12/16 | 牧野生涯学習市民センター | 自立支援型地域ケア会議 | 12 |
| 1/18 | リモート開催 | 第1・2圏域合同事業所懇談会 | 19 |
| 3/4 | 楠葉生涯学習市民センター | 第2回樟葉西校区元気づくり・地域づくり会議 | 14 |
| 3/24 | 社協ふれあい | 自立支援型地域ケア会議 | 9 |

③地域介護予防活動支援（出前教室、認知症サポーター講座など）

第1圏域（社協こもれび）

| 月 日 | 場 所 | 内 容 | 回数・出席数 |
|-----|------------|---|--------|
| | 北船橋町集会所 | 北船橋町喫茶つどい 出張相談 10/23 11/27 12/25 1/22 3/26 | 5回 |
| | 中楠葉集会所 | 中楠葉ふれあいカフェ 出張相談 5/26 10/27 3/23 | 3回 |
| | 朝日美咲自治会集会所 | あさみ歌のつどい 出前講座 10/13 11/10 12/8 | 3回 |
| | 朝日美咲自治会集会所 | 樟葉南校区いきいきサロン 出前講座 11/22 11/24 | 2回 |
| | 楠葉野田公民館 | 公民館カフェ | 回 |
| | 楠葉丘集会所 | 丘友会 出前講座 6/25 | 1回 |
| | 野田北集会所 | 樟寿会 出前講座 7/21 | 1回 |
| | 面取咲が丘集会所 | きずなの輪（かい） 出前講座 11/9 | 1回 |
| | 茶の音 | オレンジカフェ 出張相談 4/7 11/17 12/15 | 3回 |

独自介護予防活動 こもれび教室・こもれびサークル

（単位：人）

| 月日 | 場 所 | 内 容 | 出席数 |
|-------|-----------|---------------------------------|------|
| 4/7 | 社協こもれび会議室 | こもれび教室「福祉用具ってどんなもの？」 | 1 2 |
| 10/14 | 社協こもれび会議室 | こもれび教室 「聴こえについて」 | 5 |
| 11/11 | 社協こもれび会議室 | こもれび教室 「いすヨガ」 | 1 6 |
| 12/9 | 社協こもれび会議室 | こもれび教室「老人ホーム・高齢者向け住宅の選び方」 | 2 2 |
| 1/13 | 社協こもれび会議室 | こもれび教室「アンガーマネジメント」 | 1 4 |
| 2/10 | 社協こもれび会議室 | こもれび教室「ノルディックポールで体を動かそう」 | 1 3 |
| 3/10 | 社協こもれび会議室 | こもれび教室「あなたの大切なものって何ですか？もしバナゲーム」 | 8 |
| 10～3月 | 社協こもれび会議室 | 毎週火曜日（くらわんか体操 自主グループ） | 2 5回 |
| 10～3月 | 社協こもれび会議室 | 毎週水曜日（くらわんか体操 自主グループ） | 2 5回 |
| 10/19 | 社協こもれび会議室 | ひらかた夢かなえるエクササイズ サテライト開催 | 1回 |
| 11～3月 | 社協こもれび会議室 | 毎週水曜日（ご近所運動教室 サテライト開催） | 1 6回 |

第2圏域（社協ふれあい）

（単位：人）

| 月日 | 場 所 | 内 容 | 出席数 |
|-------|--------------|-------------------------|-----|
| 4/27 | 楠葉中央公園 | おしゃべり広場『ホッと くず西』 出張相談 | 1 6 |
| 5/15 | くずは並木自治会館 | 認知症サポーター養成講座（樟葉西校区民生委員） | 6 |
| 6/22 | 楠葉中央公園 | おしゃべり広場『ホッと くず西』 出張相談 | 2 0 |
| 10/26 | くずは並木自治会館 | おしゃべり広場『ホッと くず西』 出張相談 | 3 5 |
| 11/17 | くずは並木自治会館 | 並木老人会「睦会」健康講座 | 2 0 |
| 11/23 | 楠葉生涯学習市民センター | 並木ふれあい食事会（敬老の日） 健康講座 | 5 0 |

社協ふれあい事務所前にて、毎朝9時からひらかたくらわんか体操実施。（雨天中止）

参加者延べ人数 553人

事務所移転後は養父元町公園にて、月・水・金9時30分から開催（雨天中止）

参加者延べ人数 373人

総計 926人

④実習生の受け入れ

第1圏域（社協こもれび） 25人 第2圏域（社協ふれあい） 20人

（4）地域密着型サービスの運営推進会議出席

第1圏域（社協こもれび） ※照会での開催を含む

グループホーム「はる」運営推進会議に出席（5回）

グループホーム「くずは丘」運営推進会議に出席（6回）

小規模特別養護老人ホーム「くずは美郷」の運営推進会議に出席（2回）

地域密着型通所介護「デイサロンあさひ」の運営推進会議に出席（1回）

地域密着型通所介護「ロンジェヴィテ125」の運営推進会議に出席（1回）

地域密着型通所介護「ミック健康の森くずは」の運営推進会議に出席（2回）

第2圏域（社協ふれあい）

小規模特別養護老人ホーム「くずは西美郷」の運営推進会議に出席（新型コロナウイルス感染拡大予防のため開催回数減）

他の地域密着型サービスの運営推進会議は、新型コロナウイルス感染拡大予防による開催自粛のため、文書照会での開催

（5）地域包括支援センター関係者会議出席

市内13か所の地域包括支援センターの事業実施を円滑に推進するため、全体会議・保健師部会・社会福祉士部会・主任介護支援専門員部会・認知症施策検討委員会が定例で開催され、新型コロナウイルス感染拡大予防のためリモート会議の開催も含め担当者が出席した。

15. 居宅介護等事業

障害者総合支援法に基づく居宅介護事業、介護保険法による訪問介護事業を行った。事業全体の内、介護保険事業の割合は3.3%となっている。本会は利用者の意思及び人格の尊重とサービスの一層の充実を図るため、月2回のサービス提供責任者会議、月2回のヘルパー会議、個別年間研修計画の作成等を行い、ヘルパーの意欲や質の向上に努めた。現任研修会は新型コロナウイルスの感染防止対策を十分に行いつつ、前期、後期の2回実施した。ヘルパー会議は密を避けるために可能な範囲で広い会場を確保して開催し、個別研修については年間8回実施した。ヘルパー業務の見直しや環境の整備等を検討するために業務改善委員会を設置し、月1回を基本に委員による協議を行った。

また、事業者が連携し障害者総合支援法を推進する「枚方市障害福祉サービス事業者連絡会」の役員として利用者主体のサービスのあり方を確認するなど、中心的な役割を担った。

（1）利用者（契約）状況

ホームヘルプ事業の新規契約者は4人（身体1人・知的1人・精神2人）、契約解除者は7人（身体2人・知的5人）であった。

新規契約者については、障害のある人単身での生活支援の希望、高齢の親と二人暮らしで自立に向けて利用される人、生活基盤の安定の支援などが挙げられ、3月現在の契約者は全体で90人となっており、年度当初より3人減少している。解約の理由は、他府県への転居、死亡、施設入所、利用者都合などである。

ヘルパー不足は変わらず、3月に漸く1人雇用することができたが契約終了者は2人あったため、1人減となった。利用者の生活に応じた支援のためヘルプ時間は早朝夜間に集中し、人材の確保は継続的な課題であった。障害者の内訳は、知的障害者が41人（通院のみが必要な9人を含む）で最も多く、身体20人、精神20人、児童4人、難病1人となっている。

障害に起因する疾病等で入退院を繰り返すケースや、家族の高齢化等により通院介助が必要になったケース、一人暮らしとなって介護の必要性が増したケースが多くあった。本人の意向に添って、今後も在宅生活が可能ないようにケース会議を開く等、他機関との連携を行った。

(単位：人)

| 月 | 障害者総合支援法 | | | | | 介護保険法 | 事業合計 |
|----|----------|-------|----|-------|----|-------|------|
| | 居宅介護 | | | | | 訪問介護 | |
| | 身体障害者 | 知的障害者 | 児童 | 精神障害者 | 難病 | | |
| 4 | 21 | 45 | 4 | 18 | 1 | 4 | 93 |
| 5 | 21 | 43 | 4 | 18 | 1 | 4 | 91 |
| 6 | 21 | 43 | 4 | 18 | 1 | 4 | 91 |
| 7 | 20 | 43 | 4 | 19 | 1 | 4 | 91 |
| 8 | 20 | 43 | 4 | 19 | 1 | 4 | 91 |
| 9 | 20 | 42 | 4 | 19 | 1 | 4 | 90 |
| 10 | 20 | 42 | 4 | 19 | 1 | 4 | 90 |
| 11 | 20 | 41 | 4 | 19 | 1 | 4 | 89 |
| 12 | 20 | 41 | 4 | 19 | 1 | 4 | 89 |
| 1 | 19 | 41 | 4 | 19 | 1 | 4 | 88 |
| 2 | 20 | 41 | 4 | 20 | 1 | 4 | 90 |
| 3 | 20 | 41 | 4 | 20 | 1 | 4 | 90 |

※新規契約者は月末に解約者は月初にカウント

(2) 利用時間

ホームヘルプ事業の利用時間については、月平均 1,962.2 時間で、昨年度と比して約 31.8 時間の減となった。内訳は障害福祉サービスにおいて、家事援助は 19.1 時間の減、身体介護は 101.9 時間の減、重度訪問介護は 67.6 時間の増、通院介護は月 18.2 時間の増、介護保険の利用時間は月 3.5 時間増等となっている。

(単位：時間)

| 月 | ホームヘルプ事業利用時間 | | | | | | | | 合計 |
|----|------------------------------|----------|---------|---------|-------|------------|-------|-------|---------|
| | 障害者総合支援法居宅介護事業 (身体・知的・児童) | | | 通院介護 | | 介護保険訪問介護事業 | | | |
| | 家事援助 | 身体介護 | 重度訪問介護 | 身体介護 | | 生活援助 | 身体 | 身体→生活 | |
| | | | | 伴う | 伴わない | | | | |
| 4 | 425.3 | 1,339.6 | 56.0 | 70.2 | 19.6 | 31.2 | 36.3 | 0 | 1,978.2 |
| 5 | 418.4 | 1,288.0 | 108.9 | 66.6 | 19.6 | 30.0 | 30.1 | 0 | 1,961.6 |
| 6 | 409.9 | 1,221.5 | 143.2 | 75.1 | 29.2 | 30.0 | 34.2 | 0 | 1,943.1 |
| 7 | 424.7 | 1,229.5 | 159.3 | 45.7 | 29.0 | 0.0 | 36.4 | 31.0 | 1,955.6 |
| 8 | 426.5 | 1,195.1 | 158.9 | 96.8 | 29.1 | 30.0 | 35.2 | 0 | 1,971.6 |
| 9 | 404.7 | 1,231.4 | 175.4 | 86.5 | 44.2 | 32.0 | 33.4 | 0 | 2,007.6 |
| 10 | 411.0 | 1,235.6 | 155.6 | 80.1 | 25.0 | 30.0 | 32.3 | 0 | 1,969.6 |
| 11 | 394.3 | 1,226.3 | 160.2 | 94.7 | 27.3 | 30.0 | 34.4 | 0 | 1,967.2 |
| 12 | 403.5 | 1,280.0 | 113.0 | 110.5 | 27.0 | 19.0 | 36.0 | 21.0 | 2,010.0 |
| 1 | 401.3 | 1,262.4 | 61.0 | 91.3 | 29.3 | 17.0 | 27.4 | 21.0 | 1,910.7 |
| 2 | 381.5 | 1,172.5 | 89.3 | 90.3 | 17.0 | 15.9 | 31.6 | 18.0 | 1,816.1 |
| 3 | 421.9 | 1,347.8 | 85.9 | 120.9 | 22.3 | 18.0 | 19.1 | 19.5 | 2,055.4 |
| 合計 | 4923.0 | 15,029.7 | 1,466.7 | 1,028.7 | 318.6 | 283.1 | 386.4 | 110.5 | 23546.7 |

| | |
|-------------|--|
| 月平均 利用時間 | 1,962.2 時間 (総合支援ホームヘルプ約 1,897.2 時間 介護保険ホームヘルプ約 65.0 時間) |
|-------------|--|

(3) ホームヘルパー現任研修

(単位：人)

| 月 日 | 場 所 | 内 容 | 出席数 |
|-------|---------------------|---|-----|
| 9/19 | ラポールひらかた 研修室1 | 前期研修「～障害のある人の生活を支える～」 講師：在宅福祉課長 鷲見久美氏 | 33 |
| 3/21 | ラポールひらかた 大研修室 | 後期研修「地域で暮らすために ～相談支援の立場から」 講師：パーソナルサポートひらかた 平岡美鳥氏 | 31 |
| 5/16 | ラポールひらかた 和室 | 個別研修 「調 理 (座 学)」 | 10 |
| 5/18 | ラポールひらかた 研修室1 | 個別研修 「調 理 (座 学)」 | 10 |
| 8/15 | ラポールひらかた 研修室1 | 個別研修 「ヘルパーの在り方」 | 14 |
| 8/17 | ラポールひらかた 集会室 | 個別研修 「ヘルパーの在り方」 | 9 |
| 10/17 | ラポールひらかた 研修室2 | 個別研修 「利用者の理解」 | 14 |
| 10/19 | ラポールひらかた 日常生活訓練室 | 個別研修 「利用者の理解」 | 15 |
| 12/19 | ラポールひらかた 研修室1 | 個別研修 「実 技 (座 学)」 | 8 |
| 12/21 | ラポールひらかた 研修室1 | 個別研修 「実 技 (座 学)」 | 13 |

16. 移動支援事業

障害者総合支援法に基づく市町村事業である地域生活支援事業の移動支援事業(ガイドヘルプ事業)として余暇活動、事業所及びショートステイ施設・入所施設への送迎等のサービスを行った。

今年度は、前年度に引き続いて新型コロナウイルス感染拡大により、依頼の変更やキャンセルが相次ぎコーディネート業務は多忙を極めたが、工夫をしながら適切な派遣をこころがけた。本事業は単なる余暇支援ではなく、利用者が地域で暮らすための生活支援の一端を担っているという観点から関係機関との連携を積極的に行い、必要に応じてサービス調整会議を開催した。また、2年振りにガイドヘルパー現任研修会を実施することができ、質の向上に努めた。

ガイドヘルパーの確保は社協ホームページや社協だよりに掲載すると共に募集チラシを設置したところ、12人が新たに登録した。しかし、課題となっている若年層と男性ガイドヘルパーは、確保に努めたものの、稼働人数は40人程度にとどまっている。

(1) 利用(契約)者状況

移動支援事業では、新規契約者は1人。契約者は3月末現在、311人で、今年度については月平均140人の利用にとどまった。解約者は3月末で2人。その内訳は転居2人となっている。本会への契約希望者は多く、移動支援の利用のニーズの高さが伺えるが、現状の利用者へのサービスの質及び量の確保のため、緊急の場合を除いて新たな契約者を制限している。今年度については3月末で8人が契約待機者となっており、これらの人を受け入れる努力を行ったが待機の解消には至らなかった。その他、精神障害のある人で知的障害との重複者については知的障害者に含めている。

(単位：人)

| 月 | 移 動 支 援 事 業 | | | | 合 計 |
|---|-------------|-------|-----|-------|-----|
| | 身体障害者 | 知的障害者 | 児 童 | 精神障害者 | |
| 4 | 11 | 298 | 1 | 0 | 310 |
| 5 | 11 | 298 | 1 | 0 | 310 |
| 6 | 11 | 298 | 1 | 0 | 310 |

| | | | | | |
|----|----|-----|---|---|-----|
| 7 | 11 | 298 | 1 | 0 | 310 |
| 8 | 11 | 298 | 1 | 0 | 310 |
| 9 | 11 | 298 | 1 | 0 | 310 |
| 10 | 11 | 298 | 1 | 0 | 310 |
| 11 | 11 | 298 | 1 | 0 | 310 |
| 12 | 11 | 298 | 1 | 0 | 310 |
| 1 | 11 | 298 | 1 | 0 | 310 |
| 2 | 11 | 299 | 1 | 0 | 311 |
| 3 | 11 | 299 | 1 | 0 | 311 |

※新規契約者は月末に解約者は月初にカウント

(2) 利用時間

市町村事業である移動支援事業は、他市のように1か月の区切りで時間が制限されるのではなく3か月で150時間というように利用時間を調整できるニーズに即した利用しやすい制度となっている。

今年度は、新型コロナウイルス感染症に関わる2度の緊急事態宣言及び3度のまん延防止等重点措置が長期にわたり発令されたため、利用の回復が予想を下回り、3,000時間に満たない月が2回あった。

発令時期が特に利用の多い時期だった為、利用時間の回復が遅れているが、利用者の家族が高齢化し、週末はガイドヘルプサービスを利用して過ごされる方や利用者本人の加齢に伴う支援の件数は減らなかった。その結果、総利用時間は、43,168時間30分で月平均3,597.38時間。昨年度と比較して月平均約121.7時間、3.5%の回復となった。

本事業のニーズは多様化しており、なくてはならない支援の一つとなっているが、人材不足のため新規利用者の受け入れを制限せざるを得ない状況が続いている。

(単位：時間)

| 移動支援事業 | | | | | | |
|----------|---------|----------|----------|----------|----------|----------|
| 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 |
| 3,360.25 | 2,998.5 | 3418.5 | 3,900.25 | 3,587.75 | 3,478.75 | 4,028.75 |
| 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 | 合計 | 月平均利用時間 |
| 3,883.5 | 4,088 | 3,745.25 | 2,975.75 | 3,703.25 | 43,168.5 | 3,597.38 |

(3) ガイドヘルパー現任研修会

| 月 日 | 場 所 | 内 容 | 出席数 |
|-------|------------------|--|-----|
| 12/14 | ラポールひらかた 大研修室 | テーマ：「障がい者の地域生活について」 講 師： 榎あんゆう介護サービス 安田 雄太郎氏 | 50人 |
| 12/20 | | | 42人 |

17. 地域活動支援センター（ゆい）事業

「地域支援センターゆい」は、障害のある人の地域生活を支援することを目的に、地域活動支援センターI型事業や障害者相談支援事業、日中一時支援事業等を実施した。令和4年2月1日には新たな拠点として事務所を津田元町から上島東町に移転した。移転後は津田地域の相談ニーズに合わせ、同月より地域の協力を得て、毎月1回出張相談会及びサロンを開催した。

今年度も新型コロナウイルス感染拡大の影響により、地域活動支援センター事業の活動の一部を中止したが、センターでは感染対策として利用者やボランティアに対し手洗い、消毒、検温等を徹底することで、通常どおりサロンを開催した。また、利用者やボランティア等の交流、憩いの場としてのサロン活動を通しての相談にも対応した。障害のある人もない人も共に楽しめる「わいわいウォークラリー」は市民を交えた住民参加型の健康増進イベントとして開催した。

障害者相談支援事業では、来所、電話、訪問相談等、主に知的障害のある人の相談に対応した。基幹型相談支援センターとして虐待ケースや支援困難なケースにも枚方市や他の関係機関と連携して支援を行った。日中一時支援事業では、学齢期の利用者等のニーズに対応してきたが、他サービス事業所が増加したことに伴い、令和4年1月31日をもって終了となった。

また「枚方市自立支援協議会」に参画し、枚方市や関係機関と連携、協力しながら障害者施策につい

での検討や提案を行った。

(1) 地域活動支援センター事業 I型

| | 基 礎 的 事 業 | | | I 型 事 業 | | |
|----|-----------|------|--------|---------------------|---------------|----------------------|
| | 創作活動 | 生産活動 | その他 | 医療・福祉及び地域との連携のための調整 | 地域住民・ボランティア育成 | 障害に対する理解促進を図るための普及活動 |
| 合計 | 224人 | 36人 | 4,664人 | 53回 | 133人 | 10回 |

(2) ジョイジョイサークル活動・当事者の集い (単位：人)

| 事業名 | 開催月 | 参加者数 | ボランティア数 | 内 容 |
|--|-----|------|---------|---------------|
| ジョイジョイサークル (市内在住・就労の知的障害のある人を対象にレクリエーションを中心としたサークル活動) | 4月 | 15 | 0 | ミーティング |
| | 7月 | 14 | 0 | 学習会 |
| | 8月 | 14 | 0 | ミーティング |
| | 10月 | 11 | 5 | わいわいウォークラリー |
| | 11月 | 15 | 3 | 外出活動(ひらかたパーク) |
| | 12月 | 10 | 6 | ジョイフルクリスマス会 |
| | 1月 | 12 | 0 | 新年会 |
| | 2月 | 12 | 0 | ミーティング |
| | 3月 | 10 | 0 | 学習会 |
| 合 計 (延べ人数) | | 113 | 14 | |

* 5、6月及び9月は、新型コロナウイルス感染予防のため、開催を中止した。

(3) 学習会 (単位：人)

| 開催日 | 開催テーマ | 参加者人数 | 支援者等 | 合 計 |
|-------|-------------------|-------|------|-----|
| 7月18日 | 「いっぱい語ろう～みんなの気持ち」 | 37 | 14 | 51 |
| 3月20日 | 「いっぱい語ろう～みんなの気持ち」 | 33 | 4 | 37 |

(4) わいわいウォークラリー (単位：人)

| 開催日 | 参加者人数 | 支援者等 | ボランティア | 合 計 |
|--------|-------|------|--------|-----|
| 10月17日 | 56 | 18 | 5 | 79 |

(5) 日中一時支援事業 (単位：人)

| | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 | 合 計 |
|------|----|----|----|----|----|----|-----|-----|-----|----|----|----|-----|
| 利用者数 | 3 | 3 | 2 | 2 | 7 | 0 | 3 | 2 | 3 | 2 | 0 | 0 | 27 |

(6) 障害者相談支援事業 (単位：人)

| | | | | | | |
|----|------------------|----------------|-------------|-------------------|-------------|-----------------|
| | 福祉サービスの利用等に関する支援 | 障害や病状の理解に関する支援 | 健康・医療に関する支援 | 不安の解消・情緒不安定に関する支援 | 保育・教育に関する支援 | 家族関係・人間関係に関する支援 |
| 合計 | 721 | 12 | 326 | 148 | 16 | 271 |
| | 家計・経済に関する支援 | 生活技術に関する支援 | 就労に関する支援 | 社会参加・余暇活動に関する支援 | 権利擁護に関する支援 | その他 |
| 合計 | 68 | 678 | 51 | 91 | 39 | 19 |
| | 相談総のべ人数 | | | | | 2,440 |

18. 障害者活動支援事業

障害のある人が社会参加や交流する機会として、各種レクリエーション行事を実施し、障害のある人の自立と社会参加を図った。

「ふれあいスポーツ交流会」は、当初9月の開催を予定していたが、新型コロナウイルス（以下コロナ）感染拡大のため3月に延期し、開催当日に向けてあらゆる方法を模索し準備を進めた。しかしコロナの影響で実行委員会が開催できず、各事業所も急激に拡大したコロナ対応のため参加が難しい状況となり市と協議の結果、開催中止となった。

12月に実施した「ジョイフルクリスマス会」では、例年の参加者定員100人を50人に減らし実施した。定員を超えた70人が申し込まれたため抽選で参加者を決定した。コロナの影響で例年と比べると参加申し込みは少なかったが、当日は欠席者なく鑑賞型で感染対策を十分に講じながら実施した。会場について、例年メセナひらかたで開催していたが、リニューアル工事と重なったため、ラポールひらかた大研修室で実施した。

(単位：人)

| 事業名 | 開催予定日 | 参加者数 | ボランティア数 | 内容 |
|-------------|-------------|------|---------|---------------------------|
| ふれあいスポーツ交流会 | 3/5 (中止) | — | — | レクリエーション行事 伊加賀スポーツセンター |
| ジョイフルクリスマス会 | 12/19 | 50 | 6 | レクリエーション行事 ラポールひらかた |

19. 共同生活援助事業

利用者が安心した地域生活を送ることができるよう、4か所のグループホーム「れいんぼう」「ひまわり」「憩い苑ホーム」「たんぼぼ」の運営を行った。

各グループホームともに、通院や入院が必要な利用者が増加していることで、通所事業所や高齢分野の介護支援専門員、介護事業所、医療機関等の関係機関と連携するなど、生活スタイルの変化に対応した。親族・家族とも相談しながら高齢サービスの移行を行った。

グループホームの運営を担う世話人の資質向上、育成を目的とした全体研修会は、新型コロナウイルス感染拡大により見送ったが、自己点検アンケートを実施して一人ひとりの日常の仕事についての見直しを行い、支援の向上に努めた。運営の改善を図るため、利用者アンケートを実施し課題点を把握することで運営の改善を図った。

グループホーム世話人研修

(単位：回/人)

| 項目 | 回数 | のべ人数 | 内容 | 場所 |
|----------|----|------|-------------------|----------|
| 世話人初任者研修 | 10 | 10 | 世話人の支援のあり方（現地実習） | 各グループホーム |
| 世話人内部研修 | 47 | 280 | 利用者の支援について個別支援計画等 | 各グループホーム |
| 世話人内部研修 | 1 | 2 | 障害者差別解消法について | ラポールひらかた |

20. 成年後見等事業

令和3年7月に枚方市より委託を受け、「ひらかた権利擁護成年後見センター こうけん ひらかた」を開設。成年後見制度に関する相談や申立書類の書き方、手続きに関する説明や助言などを行った。法的課題や専門的知識が必要となる複雑なケースについては、弁護士、司法書士、社会福祉士の専門職による無料の専門相談で対応し、継続的な支援を行った。

事業の円滑かつ適正な運営や、権利擁護支援システムの推進及び検討等を行うため「ひらかた権利擁護成年後見センター運営委員会」を設置し、また、成年後見制度をはじめ、権利擁護に関する支援が必要な人を早期に発見し、適切な支援につなげるため、専門職団体や関係機関が自発的に協力する体制づくりを進める合議体「枚方市地域連携ネットワーク協議会」を設置した。

さらに、市民後見人の養成や受任調整を枚方市及び大阪府社会福祉協議会とともに実施したほか、市民後見人の後見活動に対しても継続的な支援を行った。

1) 成年後見制度に関する相談・支援（7月からの集計）

①主たる相談者

| 相談者内訳 | 件数 | 相談者内訳 | 件数 |
|-------|-----|----------|----|
| 本人 | 89 | 友人・近隣住民等 | 5 |
| 家族・親族 | 174 | 金融機関 | 3 |
| 支援関係者 | 180 | その他（匿名） | 19 |
| 合計 | | 470 | |

②対象者（重複あり）

| 対象者内訳 | 件数 | 対象者内訳 | 件数 |
|--------|-----|-------|-----|
| 認知症高齢者 | 132 | 精神障害者 | 63 |
| 知的障害者 | 73 | その他 | 213 |
| 合計 | | 481 | |

③相談内容（重複あり）

| 内容 | 件数 | 内容 | 件数 |
|-------------|-----|---------|----|
| 成年後見に関する事 | 289 | DV・虐待関係 | 2 |
| 任意後見に関する事 | 45 | 権利擁護関係 | 10 |
| 申立てに関する事 | 88 | 健康・医療関係 | 9 |
| 福祉制度・サービス関係 | 41 | 身近な生活全般 | 9 |
| 身上保護関係 | 16 | チーム支援 | 42 |
| 財産管理関係 | 73 | その他 | 36 |
| 計 | | 660 | |

(2) 専門職による専門相談の開催

専門職の弁護士・司法書士・社会福祉士による無料の専門相談を市民向けに開催（単位：件）

| 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 | 合計 |
|----|----|-----|-----|-----|----|----|----|----|
| 3 | 5 | 7 | 2 | 1 | 2 | 1 | 0 | 21 |

※毎月第2・3・4水曜日に予約制で開催 1回最大3組まで

(3) 会議の開催状況

①運営委員会

(単位：人)

| 月日 | 場所 | 内容 | 出席数 |
|-------|---------------------|---|-----|
| 8/24 | ラポールひらかた 3階 研修室2 | ・枚方市の成年後見制度の概況について ・令和3年7月の相談・活動状況について ・相談・支援、専門相談、啓発活動シート（案）について ・日常生活自立支援事業から成年後見制度への移行について ・枚方市地域連携ネットワーク協議会について ・ひらかた権利擁護成年後見センターの年次計画について | 16 |
| 10/28 | ラポールひらかた 3階 研修室2 | ・ひらかた権利擁護成年後見センターの状況について ・日常生活自立支援事業から成年後見制度への移行状況について（第1次調査の報告） ・地域連携ネットワーク協議会開催について | 15 |
| 1/20 | 枚方市役所別館4階 第2委員会室 | ・ひらかた権利擁護成年後見センターの状況について ・研修会および広報について ・専門相談の活動状況について ・地域連携ネットワーク協議会の報告について | 13 |

②枚方市地域連携ネットワーク協議会

(単位：人)

| 月日 | 場所 | 内容 | 出席数 |
|-------|--------------------|--|-----|
| 11/26 | 枚方市民会館 2階 第5集会室 | ・枚方市地域連携ネットワーク協議会について ・各団体の自己紹介について | 23 |

| | | | |
|--|--|---|--|
| | | <ul style="list-style-type: none"> ・枚方市地域連携ネットワーク協議会座長の選出について ・枚方市の成年後見制度の利用促進について ・意見交換・情報共有 ・令和4年度の予定について | |
|--|--|---|--|

(4) 研修・講習会

①市民啓発講座

(単位：人)

| 月 日 | 場 所 | 内 容 | 出席数 |
|-------|---------------------|---|-----|
| 10/30 | ラポールひらかた 4階 大研修室 | テーマ：成年後見制度を利用するときに後悔しないために知っておきたいこと 講 師：司法書士福留総合事務所 福留 芳裕 氏 | 69 |

②支援者研修

(単位：人)

| 月 日 | 場 所 | 内 容 | 出席数 |
|------|---------------------|--|-----|
| 2/21 | ラポールひらかた 4階 大研修室 | テーマ：支援ツールとして成年後見制度の利用を考えると 講 師：大阪市立大学大学院生活科学研究科 講師 鶴浦 直子 氏 | 21 |

③説明会・研修会への出張

(単位：人)

| 月 日 | 対象者 | 内 容 |
|-------|--------------------------------|--|
| 7/30 | 枚方市福祉団体連絡会 | テーマ：ご存じですか？成年後見制度 |
| 8/25 | 枚方市知的ネットワーク連絡会 | テーマ：成年後見制度について |
| 10/15 | 地域包括支援センター第3圏域 民生委員・ケアマネジャー | テーマ：成年後見制度について |
| 10/22 | 民生委員 さだ・さだ東・さだ西校区 | テーマ：ひらかた権利擁護成年後見センターについて |
| 11/19 | 大阪府民 | テーマ：ひらかた権利擁護成年後見センターの説明及び枚方市市民後見人の活動報告 (マッセ市民セミナーで報告) |
| 11/24 | 民生委員 桜丘・桜丘北・川越 校区 | テーマ：日常生活自立支援事業と、ひらかた権利擁護成年後見センターについて |
| 12/8 | 枚方市障害者事業協会 | テーマ：成年後見制度について |
| 1/18 | 地域包括支援センター 第1・2圏域事業所職員 | テーマ：ひらかた権利擁護成年後見センターとの連携 |
| 2/9 | 高等部3年生の保護者 | テーマ：成年後見制度および日常生活自立支援事業について |
| 2/24 | 枚方市福祉事務所 生活福祉担当職員 | テーマ：成年後見制度とひらかた権利擁護成年後見センターについて |

(5) 広報・啓発活動

①パンフレット 2,000部 作製、配付

②チラシ 24,000部 作成、配付

(6) 市民後見人養成事業

市民後見人の後見活動の支援や、大阪府社会福祉協議会が行う市民後見人養成講座への応援やバンク登録者への支援業務を行った。

・市民後見人バンク登録者 13人 (R4.3.31現在)

・市民後見人受任件数 3件

①市民後見人の活動支援状況(市民後見人からの相談内容)

| 内 容 | 件 数 | 内 容 | 件 数 |
|-----------------|-----|------------|-----|
| 選任までの支援 | 8 | 居住地について | 4 |
| 家庭裁判所への報告書作成 | 38 | 地域との連携 | 0 |
| 身上保護(医療・介護サービス) | 47 | 所得・収入・債務 | 1 |
| 財産管理・金銭管理 | 20 | 終了・辞任について | 1 |
| 対象者の理解と支援 | 16 | センター業務について | 14 |
| 関係機関との連携 | 48 | その他 | 5 |
| 計 | | | 202 |

②市民後見人養成事業

- ・市民後見人養成講座への同行 6/12 ~ 2/26
- ・オリエンテーション(動画配信)
- ・市民後見人養成講座 基礎講習 4回
- ・市民後見人養成講座 実務講習 6回
- ・市民後見人養成講座 受講者面接 2回

③市民後見人バンク登録者フォローアップ研修

(単位：人)

| 月 日 | 場 所 | 内 容 | 出席数 |
|------|---------------------|---|-----|
| 9/15 | ラポールひらかた 3階 研修室1 | テーマ：・枚方市成年後見制度利用促進基本計画説明 ・センターの機能説明 ・生活保護制度について 講 師：枚方市及びセンター職員 | 6 |
| 3/12 | ラポールひらかた 3階 研修室1 | テーマ：枚方市市民後見人による活動報告及び 事例検討(グループワーク) 講 師：公益財団法人 大阪社会福祉士会 社会福祉士 前川 敦 氏 枚方市市民後見人 | 8 |

④市民後見人受任調整会議等

| 月 日 | 場 所 | 内 容 |
|------|--------------|--------------|
| 6/18 | 大阪社会福祉指導センター | 受任調整会議 |
| 7/2 | 枚方市役所 | 市民後見人候補者との面接 |
| 3/18 | 大阪社会福祉指導センター | 受任調整会議 |
| 3/25 | ラポールひらかた | 市民後見人候補者との面接 |

(7) 法人後見事業

法人後見については、日常生活自立支援事業(福祉サービス利用援助事業)利用者のうち、契約時と比べて病状が進行し、判断能力がさらに低下した利用者を対象として、本会が成年後見人等となることにより、対象者の財産管理・身上監護を行う。

①申立件数と受任件数

令和3年度 申立内容

(単位：件)

| 内 訳 | 後見申立 | 保佐申立 | 補助申立 |
|---------|------|------|------|
| 認知症高齢者等 | 0 | 1 | 0 |
| 知的障害者等 | 0 | 0 | 0 |
| 精神障害者等 | 0 | 0 | 0 |

②支援回数

473回(自宅・施設訪問、金銭の支払い業務、契約・解約手続、死後事務等)

③法人後見事業審査委員会

(単位：人)

| 月 日 | 場 所 | 内 容 | 出席数 |
|-----|----------|-----------------------|-----|
| 2/2 | ラポールひらかた | ・被後見人の現状報告 ・対象者の審査 | 4 |

2 1. 総合福祉会館福祉相談・福祉情報提供事業

枚方市立総合福祉会館4階の図書コーナーにて福祉関係図書の貸し出しや返却を含める管理業務と各種福祉情報の提供業務に加え、福祉相談業務を実施した。スタッフは全員障害当事者を配置し、ピアカウンセリングの対応も可能となるように研修等を行った。

(1) 福祉相談業務

| | |
|-------|--------|
| 開室日 | 291日 |
| 年間来所者 | 2,904人 |
| 相談件数 | 11件 |

※令和3年度からの新規取り組みであることに加え、新型コロナウイルス感染拡大による閉室(2022/4/24～6/20)等により、周知に力を入れたものの相談件数が伸びなかった。今後も広報等の取り組みを強化していく。

(2) 福祉情報提供業務

福祉図書やビデオ・DVDの貸出し、返却

| | | |
|----------------|-----|------|
| 図 書 | 貸出し | 630冊 |
| | 返却 | 590冊 |
| | 廃棄 | 22冊 |
| ビデオ DVD | 貸出し | 3本 |
| | 返却 | 1本 |
| | 廃棄 | 0本 |
| 新規登録者(貸出利用者登録) | | 58人 |

※福祉図書の貸出し件数は、コロナによる閉館等の影響を受けながらも徐々に増えてきた。貸出し利用者の新規登録も同様に一定数の増加が見られた。

(3) 福祉図書の購入

福祉、医療、環境等をテーマにした図書および雑誌、新聞の購入・購読

| | |
|--------|--------------|
| 種 類 | |
| 福祉関連書籍 | 21冊 |
| コミックス | 20冊 |
| 雑誌 | 2種類(月間福祉他) |
| 新聞 | 2部(日刊紙・福祉新聞) |

(4) 研修

障害当事者スタッフのピアカウンセリング研修

| 月日 | 内 容 | 対象 |
|----------------|---|---------|
| 令和3年 11月11日 | 「ピアカウンセリングとは」 講師：原田かおる氏(元枚方市社会福祉協議会職員) | 当事者スタッフ |

22. 総合福祉会館管理運営事業

障害者や高齢者などの生活支援に必要な情報やサービスの提供、各施設等の貸し出しなどを通じ、市民の福祉活動やボランティア活動等の支援を行った。

前年度末に発生した新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、休館及び施設利用中止措置を繰り返したが、再開後は利用者の理解と協力を得ながら利用制限による感染予防を講じて運営した。

(1) 開館日数 (単位：日)

| 月 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 1 | 2 | 3 | 合計 |
|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|-----|
| 日数 | 29 | 30 | 29 | 30 | 30 | 29 | 30 | 29 | 27 | 27 | 27 | 30 | 347 |

※新型コロナウイルス感染拡大の為、

施設利用中止 令和3年 4月26日～6月20日

開館時間短縮 令和3年 6月21日～7月11日 (午前9時～午後8時)

令和3年 7月12日～8月1日 (午前9時～午後9時)

令和3年 8月2日～9月30日 (午前9時～午後8時)

(2) 部屋別利用状況

①有料室

(単位：件)

| 室名 | 午前 | 午後 | 夜間 | 合計 | 利用率(%) |
|---------|-------|-------|-----|-------|--------|
| 研修室1 | 174 | 189 | 130 | 493 | 47.4 |
| 研修室2 | 160 | 176 | 138 | 474 | 45.5 |
| 研修室3 | 149 | 181 | 97 | 427 | 41.0 |
| 研修室4 | 179 | 205 | 145 | 529 | 50.8 |
| 集会室 | 131 | 165 | 82 | 378 | 36.3 |
| 和室 | 62 | 98 | 5 | 165 | 15.9 |
| 大研修室 | 156 | 190 | 50 | 396 | 38.0 |
| 保育室 | 50 | 31 | 1 | 82 | 7.9 |
| 作業室 | 119 | 130 | 112 | 361 | 34.7 |
| 日常生活訓練室 | 43 | 42 | 33 | 118 | 11.3 |
| 合計 | 1,223 | 1,407 | 793 | 3,423 | 32.9 |

②無料室

(単位：件)

| 室名 | 午前 | 午後 | 夜間 | 合計 | 利用率(%) |
|------------|-----|-----|-----|-------|--------|
| ミーティングルーム1 | 202 | 210 | 145 | 557 | 53.5 |
| ミーティングルーム2 | 192 | 218 | 146 | 556 | 53.4 |
| ミーティングルーム3 | 235 | 217 | 47 | 499 | 47.9 |
| 福祉団体共用ルーム | 134 | 165 | 67 | 366 | 35.2 |
| 福祉情報制作室 | 86 | 48 | 1 | 135 | 13.0 |
| 録音室 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0.0 |
| 合計 | 849 | 858 | 406 | 2,113 | 33.8 |

③施設見学受入状況

(単位：件・人)

| 月 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 1 | 2 | 3 | 合計 |
|----|---|---|---|---|---|---|----|----|----|---|---|---|----|
| 件数 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 人数 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |

④登録団体の状況

| | |
|-------|-------|
| 登録団体数 | 141団体 |
|-------|-------|

(内訳) 障害者団体 72団体、ボランティア団体 61団体

その他団体 8団体 (法人団体等)

⑤温水プール事業

感染拡大予防措置のため休業をしたが、再開後は時短営業及び利用制限を設けて運営した。

令和3年4月26日～6月20日 休業

6月21日～7月11日 時間短縮営業 (午前10時～午後8時)

8月2日～9月30日 時間短縮営業（午前10時～午後8時）

2月2日 午後1時～2月23日 臨時休業

(ア) 開業日数と利用区分別の利用状況

| 開業日数 (単位：日) | | 利用者の区分 (単位：人) | | | | 月計 |
|----------------|-----|---------------|---------|---------|---------|----------|
| | | 4～14歳 | 15～64歳 | 65歳以上 | 障害者 | |
| 4月 | 21 | 145 | 407 | 444 | 766 | 1,762 |
| 5月 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 6月 | 8 | 80 | 184 | 177 | 306 | 747 |
| 7月 | 26 | 600 | 993 | 692 | 1,179 | 3,464 |
| 8月 | 25 | 730 | 1,137 | 665 | 1,055 | 3,587 |
| 9月 | 25 | 326 | 748 | 731 | 1,181 | 2,986 |
| 10月 | 26 | 173 | 683 | 903 | 1,297 | 3,056 |
| 11月 | 24 | 151 | 529 | 863 | 1,268 | 2,811 |
| 12月 | 23 | 151 | 471 | 709 | 1,139 | 2,470 |
| 1月 | 23 | 122 | 452 | 559 | 865 | 1,998 |
| 2月 | 6 | 41 | 79 | 120 | 137 | 377 |
| 3月 | 25 | 178 | 523 | 616 | 818 | 2,135 |
| 年計 | 232 | 2,697 | 6,206 | 6,479 | 10,011 | 25,393 |
| | | (10.6%) | (24.4%) | (25.5%) | (39.5%) | (100.0%) |

(イ) 水泳教室等の開催状況

(単位：回/人)

| 教室 | 開催日程 | 開催回数 | 参加者数(延べ) |
|-------------------------|---------------|------|-----------------------|
| 障害者水泳教室 (中学生以上) | 10/6 ~ 10/27 | 4 | 45 |
| 障害者水中運動教室 (中学生以上) | 5/26 ~ 7/7 | 0 | 新型コロナウイルス感染 予防の為中止 |
| 障害児ファミリー水泳教室 | 5/29 ~ 7/10 | 0 | 新型コロナウイルス感染 予防の為中止 |
| | 10/9 ~ 10/30 | 4 | 58 |
| 障害児(者)親子水泳教室 (小学生以上) | 5/29 ~ 7/10 | 0 | 新型コロナウイルス感染 予防の為中止 |
| | 11/13 ~ 12/25 | 7 | 142 |
| 障害児水泳教室①(小学生) | 5/26 ~ 7/7 | 0 | 新型コロナウイルス感染 予防の為中止 |
| 障害児水泳教室②(小学生) | 5/28 ~ 7/9 | 0 | 新型コロナウイルス感染 予防の為中止 |
| 高齢者初級水泳教室 | 5/26 ~ 7/7 | 0 | 新型コロナウイルス感染 予防の為中止 |
| | 10/6 ~ 10/27 | 4 | 36 |
| | 1/12 ~ 1/26 | 3 | 21 |
| 初心者水泳教室 | 11/10 ~ 12/22 | 7 | 113 |
| 中級水泳教室 | 10/8 ~ 10/29 | 4 | 16 |
| | 1/14 ~ 1/28 | 3 | 19 |
| アクアウォーキング教室 | 5/27 ~ 7/8 | 0 | 新型コロナウイルス感染 予防の為中止 |
| | 10/7 ~ 10/28 | 4 | 40 |
| | 11/4 ~ 12/16 | 7 | 135 |
| | 1/13 ~ 1/27 | 3 | 41 |
| 水中体操教室 | 5/27 ~ 7/8 | 0 | 新型コロナウイルス感染 予防の為中止 |
| | 10/7 ~ 10/28 | 4 | 23 |

| | | | | |
|-------------|------------------------------------|-----------------|------------------------|------------------------|
| | 11/4 ~ 12/16 | 7 | 45 | |
| | 1/13 ~ 1/27 | 3 | 34 | |
| アクアビクス教室 | 5/27 ~ 7/8 | 0 | 新型コロナウイルス感染 予防の為に中止 | |
| | 7/8 ~ 8/26 | 7 | 75 | |
| | 10/7 ~ 10/28 | 4 | 36 | |
| | 11/4 ~ 12/16 | 7 | 102 | |
| | 1/13 ~ 1/27 | 3 | 32 | |
| サポート水泳教室① | 10/6 ~ 10/27 | 4 | 16 | |
| | 11/10 ~ 12/22 | 7 | 46 | |
| | 1/12 ~ 1/26 | 3 | 15 | |
| サポート水泳教室② | 10/8 ~ 10/29 | 4 | 36 | |
| | 11/5 ~ 12/17 | 7 | 84 | |
| | 1/14 ~ 1/28 | 3 | 36 | |
| エンジョイ水中運動教室 | 7/14 ~ 8/25 | 7 | 101 | |
| | 11/10 ~ 12/22 | 7 | 103 | |
| | 1/12 ~ 1/26 | 3 | 39 | |
| リフレッシュ講座 | しっかり水中運動 | 3/3, 17 | 0 | 新型コロナウイルス感染 予防の為に中止 |
| | アクアビクス | 3/3, 10, 17, 24 | | |
| | のんびり水中運動 | 3/10, 24 | | |
| スイミングセミナー | 5/16, 6/20, 9/19, 2/20, 3/20 | 0 | 新型コロナウイルス感染 予防の為に中止 | |
| | 10/17, 11/21, 1/16 | 3 | 23 | |
| チャレンジ水泳教室 | 8/4, 5, 6 | 3 | 45 | |
| | 3/30, 31, 4/1 | | 新型コロナウイルス感染 予防の為に中止 | |
| 合 計 | | 136 | 1, 557 | |

(3) 車いす貸し出し状況

(単位：台・件)

| 月 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 1 | 2 | 3 | 合計 |
|---------|---|---|---|---|---|---|----|----|----|---|---|---|----|
| 貸出件数(件) | 6 | 3 | 5 | 6 | 3 | 7 | 11 | 8 | 8 | 4 | 3 | 7 | 71 |
| 貸出台数(台) | 6 | 3 | 5 | 6 | 3 | 7 | 11 | 8 | 8 | 4 | 3 | 7 | 71 |

※車いす総保有台数 5台 (自走車 3台、介助車 2台)

(4) 各種事業の開催

①福祉(いきいき)講座

(単位：人)

| 月日 | 内 容 | 参加者数 (延べ) |
|-------------------------|--|------------------------|
| 中止 (全3回) | ◎シニア世代の歌体操教室 /対象：60歳以上の市民 「みんなで始める歌体操 ～歌って動いていきいきライフ～」 講師：ボランティアグループ いきいき歌体操HANDひらかた | 新型コロナ 感染予防の為に 中止 |
| 10/8～ 11/12 (全6回) | ◎シニア世代の健康体操講座 /対象：60才以上の市民 「シニア世代の健康体操～脳・心・体の三方良しの健康体操～」 講師：健康運動指導士 康本 貞恵 氏 | 129 |

| | | |
|----------------|--|-----------------------|
| 11/29 (全1回) | ◎めざせ！かしこい減塩生活 / 対象：中学生以上の市民 「管理栄養士が日常生活で役立つ減塩のコツを紹介と実演」 講師：ひらかた地域活動栄養士会 栄養アドバイザー「萌」 平木 美樹氏、濱上和代 氏 | 29 |
| 中止 | ◎やさしい介護術 / 対象：介護に関心のある中学生以上の市民 「現役ホームヘルパーから学ぶ介護のコツと実技」 講師：枚方市社会福祉協議会 在宅福祉課 職員 | 新型コロナ 感染予防の為 中止 |

②市民講座

(単位：人)

| 月日 | 内 容 | 参加者数 (延べ) |
|-------------------------|---|-----------------------|
| 10/1～ 11/19 (全8回) | ◎はじめてのヨガ教室 / 対象：高校生以上のヨガ初心者 講師：(特活)日本YOGA連盟 先川 秀子 氏 | 83 |
| 6/28～ 10/4 (全4回) | ◎はじめての太極拳教室 / 対象：高校生以上の太極拳初心者 講師：大阪武術太極拳連盟 A級指導員 岸本 康宏 氏 ※8/2, 23, 30, 9/13, 27 は、緊急事態宣言発出の為、開催中止 | 74 |
| 中止 | ◎夏休み子ども市民講座 / 対象：小学生 「万華鏡をつくろう」 講師：万華鏡作家 佐藤 良明 氏 | 新型コロナ 感染予防の為 中止 |
| 10/30 (全1回) | ◎プールでダイエット / 対象：15歳以上 講師：関西医科大学付属病院健康科学センター マックススポーツ株式会社 | 20 |

③ボランティアセンターとの共催事業

手作りおもちゃ講習会、ボランティア講座を開催（詳細は、ボランティア活動推進事業に掲載）

④ラポールいこいのミニライブ開催状況

各グループ・サークルが日頃の練習成果を披露し、観客と膝と膝を合わせた一体感ある手作りライブを開催し、市民交流の場となるよう開催。また、総合福祉会館の啓発を行い、新たな利用者の発掘を行う。会場は1階正面玄関エレベーター前で開催。

*開催状況

| 月 | 回数(回) | 内 容 |
|------|-------|----------------------------|
| 4～10 | 0 | ※新型コロナウイルス感染予防の為中止 |
| 11 | 3 | キーボード弾き語り、オカリナ演奏、マンドリン演奏 |
| 12 | 2 | キーボード弾き語り、キーボード・フリーゲルホルン演奏 |
| 1～3 | 0 | ※新型コロナウイルス感染予防の為中止 |

(5) HUG 共同事業体会議

- 11/18 ・コロナ禍の対応について ・モニタリングについて
- 2/10 ・コロナ禍の対応について ・令和4年度計画・予算等

(6) 研修事業等の実施

職員の資質並びに利用者サービスの向上・安全管理の面から下記の研修会を実施。また、関係機関が実施した研修会等にも参加。

- 11/24、3/17 消防訓練（避難・消火訓練など）
- 2/15、24 接遇・人権研修（障害者差別解消法について）